

狛江市実行プラン

(平成28年度ローリング版)

平成28年6月
狛江市

目 次

1. 計画の目的・位置付け・・・・・・・・・・・・・・・・	P 1
2. 計画の見直し（ローリング）・・・・・・・・・・	P 2
3. 計画の構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 2
4. 施策の内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 3
5. 進捗管理	
5-i 後期基本計画の指標に係る平成 27 年度の目標・現状値・・・・・・・・	P 5
5-ii 平成 27 年度の実施事業（新規・拡充分）・・・・・・・・	P 7

事業計画

I) 体系図・・・・・・・・・・・・・・・・	P13
------------------------	-----

II) 各重点プロジェクトにおける事業計画

重点プロジェクト①まちづくり推進プロジェクト・・・・・・・・	P15
重点プロジェクト②安心して安全なまちづくりプロジェクト・・・・・・・・	P23
重点プロジェクト③子ども・子育て支援プロジェクト・・・・・・・・	P27
重点プロジェクト④いたわりのあるまちづくりプロジェクト・・・・・・・・	P34
重点プロジェクト⑤にぎわいのまち「狛江」プロジェクト・・・・・・・・	P42

III) 全体の事業費・・・・・・・・・・・・・・・・	P48
-----------------------------	-----

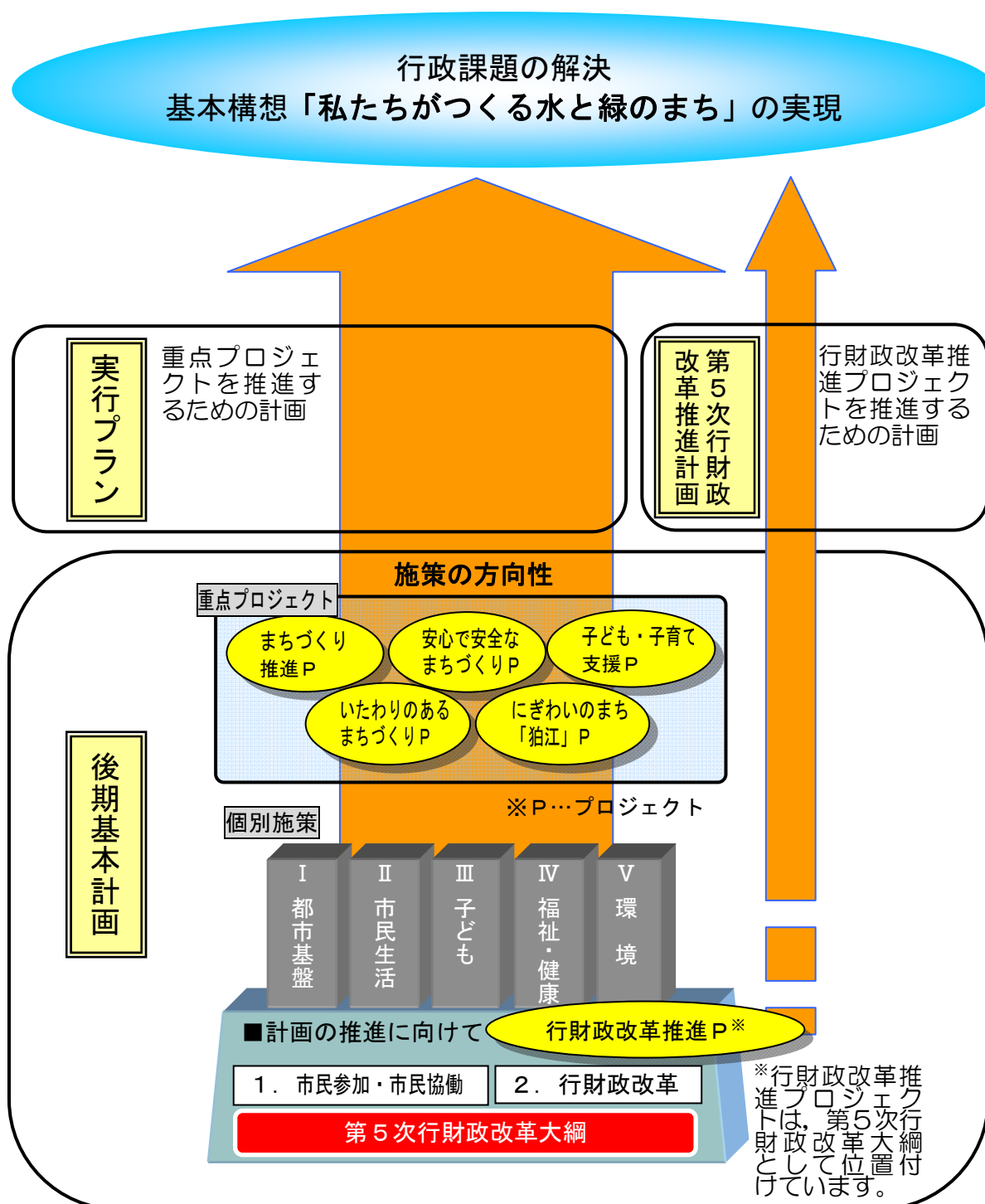
6. 後期基本計画の指標に係る目標

6-i 重点プロジェクトの目標・・・・・・・・	P49
6-ii 個別施策の目標・・・・・・・・	P51

1. 計画の目的・位置付け

市では、第3次基本構想「私たちがつくる水と緑のまち」の実現に向けた市のマスタープランとして、平成25年3月に「狛江市後期基本計画」を策定し、その中で、市が抱える主要課題を解決するために優先的に取り組む施策を「重点プロジェクト」として位置付けました。

この実行プランでは、その「重点プロジェクト」のうち、行財政改革推進プロジェクトを除く5つのプロジェクトについて、その着実な進展を図るため、推進に必要な具体的な取り組みの年次計画を示すとともに、事業の実施状況や後期基本計画に設定された指標等を基に進捗管理を行っています。



2. 計画の見直し（ローリング）

本プランは、常にその時々の実態に合った実効性のある計画とするため、毎年度、計画の見直し（以下「ローリング」といいます。）を行います。

各年度の間中期に、前年度の取組み状況の評価、上半期の進捗状況、施策を取り巻く環境、財政状況等を勘案し、個別計画との整合を図りながら、予算編成と並行してローリングを行い、新たな実行プランを策定します。

なお、実行プランの計画期間は3か年となっていますが、ローリングを行う度に一年度延長していく形となります。

3. 計画の構成

本プランは、各重点プロジェクトの推進を目的として、以下の項目で構成されています。

① 進捗管理

実行プラン（平成 27 年度ローリング版）に基づき実施した事業、重点プロジェクトに設定された指標に係る平成 27 年度の目標及び現状値を記載しています。

② 事業計画（平成 28 年度～平成 30 年度）

各重点プロジェクトを推進するために実施する具体的な事業について、財源を含めた形で、3か年の事業計画として記載しています。

③ 指標に係る目標

後期基本計画に設定されている指標に係る平成 28 年度の目標を記載しています。

4. 施策の内容

後期基本計画の各重点プロジェクトに掲げる施策の内容は以下のとおりです。

①まちづくり推進プロジェクト		
施策 i	水道局用地の利活用	▼所有者である都との協議・調整を進めるとともに、市民の意見を集約しながら利用計画を取りまとめ、用地の有効活用に必要な手続き等を着実に推進する。
施策 ii	水道道路の安全確保	▼都や警察等と連携し、自転車や歩行者の安全確保に向けた実効性の高い交通安全対策を進める。
施策 iii	公共施設の有効活用	▼公共施設整備計画を踏まえ、公共施設の整備・機能移転等を進め、公共施設の有効的な利活用を推進する。
②安心して安全なまちづくりプロジェクト		
施策 i	地域の活動への支援	▼地域等における防災・防犯等の活動に対する支援を通じて、地域ぐるみで住民同士の連携を深め、安心して安全な地域づくりを推進する。
施策 ii	道路修繕の計画的推進	▼道路点検調査の結果を踏まえ、誰もが安心して安全に通行できる道路の修繕を推進する。
施策 iii	災害対応体制の整備	▼隣接自治体や関係団体等と連携・協力し、大規模災害を想定した防災訓練を実施することで、迅速で効果的な災害対応体制を整備する。
施策 iv	放射能対策の推進	▼毎月の定点測定による空間放射線量を注視しつつ、市内の道路・公共施設等の放射線量のきめ細かな測定と速やかな情報提供を行っていく。また、放射能問題が生じた場合には、国のガイドラインに沿った早急な対応を図る。
③子ども・子育て支援プロジェクト		
施策 i	子どもの育ちの支援	▼子ども・子育て関連3法の施行に伴う新制度への移行を踏まえ、保育需要の変化に対して適切な対応を図るとともに、保育サービスの充実と効率化の両面から公立保育園の民営化等民間活力の導入を進める。 ▼旧狛江第七小学校跡地における中学校給食センターの整備や放射能対策などを通じて、子どもが健康に育つための安全な給食の提供に努める。 ▼子どもたちに自由な遊びの場を提供できるプレーパークを市民と協働して設置し、健やかな育ちを支援する。
施策 ii	子育て家庭の支援	▼子育てをしている親同士の交流や情報交換の場を提供する「子育てひろば」等を拡充し、子育てによる親の負担感の軽減を図る。 ▼児童手当等の支給のほか、認証保育所に係る保育料の助成や私立幼稚園保護者負担軽減補助金の所得制限見直し等を通じて、子育て家庭にかかる経済的負担の軽減を推進する。
施策 iii	新たな時代に即した学校教育の推進	▼情報機器を活用した ICT 教育を推進するとともに、子ども一人ひとりが積極的に授業に取り組める環境を整え、学力向上を図る。

④いたわりのあるまちづくりプロジェクト

施策 i	外出しやすいまちづくり	▼誰もが安心して歩くことができるよう道路の修繕・整備や休憩ベンチ等の設置を進めるとともに、こまバスをはじめとした公共交通機関の利用促進に向けた検討を進める。 ▼「公共施設の環境整備・ユニバーサルデザイン設置指針及び整備プログラム」に沿った公共施設のユニバーサルデザイン化とあわせ、民間施設のユニバーサルデザイン化を推進する。 ▼社会参加を促進するため、様々なメディアを活用した情報提供体制の強化を図るとともに、ホームページにおける情報ユニバーサルデザイン化を推進する。
施策 ii	社会参加への支援	▼障がいのある人とその家族が、生涯にわたって身近な地域で社会参加ができるよう支援する。 ▼高齢者が自らの能力や経験を活かし、地域や行政で活発に活動できる環境整備を推進する。 ▼高齢者の健康増進を通じて、高齢者の日常生活や地域活動等を支援する。
施策 iii	生活環境の整備	▼誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていくことができるよう、福祉・保健・医療が連携した地域包括ケアシステムの構築を推進する。 ▼特別養護老人ホームや小規模多機能型居宅介護複合型サービス、定期巡回随時対応型訪問看護など、支援を必要とする人が24時間安心して暮らせる生活基盤の整備を推進する。 ▼生活保護受給者、ひとり親家庭等の経済的困窮者の自立に向けた支援を推進する。 ▼地域における防犯体制の整備に向け、関係機関との情報交換や連携活動を密に行い、支援を必要とする人の実態に応じた防犯活動の推進を図る。
施策 iv	災害時要援護者（※）支援体制の構築	▼災害時に支援を必要とする人が、迅速かつ的確に避難することができるよう、災害時要援護者避難支援体制を構築する。 ▼災害時における要援護者のための福祉避難所を整備するとともに、運営にかかる福祉・保健・医療関係者との連携強化を図る。

⑤にぎわいのまち「狛江」プロジェクト

施策 i	商工業の活性化	▼新商品の研究・開発に向けた利子負担のない融資のあっ旋を検討するなど、新たな市場の開拓の視点から商工業の活性化を支援する。
施策 ii	狛江ブランドの確立	▼エコファーマー制度、東京都特別栽培農産物認証制度、GAP制度のいずれかにより生産された農産物を“狛江ブランド野菜”と認定し、『狛江ブランド』の確立を図ることで、販路の拡大を推進するなど、農業振興を図る。
施策 iii	まちの魅力の発信	▼狛江の多様な地域文化を振興するとともに、狛江古代カップ多摩川いかだレースや多摩川流域郷土芸能フェスティバルなど、特徴あるイベントの開催を通じて、狛江のまちの魅力を市内外に向けて発信する。
施策 iv	地域スポーツの振興	▼25年度に開催する国体を契機に、『狛O（こまわ）くらぶ』等と連携し、市民が気軽に地域でスポーツを楽しむことができる環境整備を推進する。

※現在は「避難行動要支援者」と名称を変更

5. 進捗管理

本プランでは、重点プロジェクトの着実な推進を図るため、計画の進捗管理を行います。

5-1) 後期基本計画の指標に係る平成27年度の目標・現状値

狛江市後期基本計画では、施策の推進を図る“ものさし”として、指標を設定しています。
 狛江市実行プラン(平成27年度ローリング版)では、後期基本計画の重点プロジェクトに係る指標について、平成27年度の目標を定めており、その目標の達成に向けて取り組んだ結果、現状値(平成28年4月1日時点)は次のとおりとなりました。

重点プロジェクト① まちづくり推進プロジェクト

	指標(単位)	計画当初値 (23年度)	27年度の目標	H28.4.1 時点の値	目標値 (31年度)
1	公共施設整備計画による改修等の事業の進捗率(%)	-	42.59※	42.59	100

※ 公共施設整備計画(平成27年度ローリング版)に基づき進捗率を算出

重点プロジェクト② 安心して安全なまちづくりプロジェクト

	指標(単位)	計画当初値 (23年度)	27年度の目標	H28.4.1 時点の値	目標値 (31年度)
1	避難所運営協議会設置数(件)(累計)	2	12	12	13
2	市内刑法犯認知件数のうち、窃盗犯・粗暴犯・その他の合計件数(件)	740 (H22)	(継続) ・こまめ安心安全情報メール、地域による防犯パトロール等の実施 ・防犯パンフレット等による意識啓発事業の実施 ・特殊詐欺防止に向けた戸別注意喚起の実施(新規) ・防災行政無線や青パトを通じた特殊詐欺の注意喚起	468 (H27)	640 (H31)
3	修繕を行った道路の延長(m)	-	4,804 (累計)	4,842 (累計)	18,000 (累計)
4	昨年1年間に防災に関する催しに参加したことがある市民の割合(%)	18.7	・東京消防庁との合同による大規模な水防訓練の実施 ・市内全域での避難所運営訓練の実施	20.5	30.0

重点プロジェクト③ 子ども・子育て支援プロジェクト

	指標(単位)	計画当初値 (23年度)	27年度の目標	H28.4.1 時点の値	目標値 (31年度)
1	保育サービスの提供率(%)	92.4 (H24.4.1)	・新たな保育施設の新設等による大幅な受け入れ枠の拡充	93.3	100 (H32.4.1)
2	子育てひろば年間利用者数(人)	25,016	28,500	26,262	26,300
3	全世帯に対する子育て世帯の割合(%)	14.7 (H24.3.1)	14.7	15.2	14.7 (H32.3.1)
4	授業でICT機器を活用している教員の割合(%)	59.2	95.0	97.0	100

重点プロジェクト④		いたわりのあるまちづくりプロジェクト			
	指標(単位)	計画当初値 (23年度)	27年度の目標	H28.4.1 時点の値	目標値 (31年度)
1	市内の計画相談支援サービス実施(サービス利用計画作成)事業所数(事業所)	3	- 相談支援事業所数の増 - 既存の事業所のサービス利用等計画の作成受入数の増及び相談支援の内容の充実	3	5
2	経済的自立により生活保護を廃止した世帯の数(世帯)	25	被保護者就労支援事業の強化と就労自立給付金の有効活用	28	50
3	施設サービス・地域密着型サービス(グループホーム・小規模多機能)等の整備施設数	-	1	2	今後の介護保険事業計画に基づく施設数(3)※
4	災害時要援護者支援組織設立箇所数(箇所)(累計)	1	平成27年度上半期において、長期の間懸案事項であった避難行動要支援者名簿の電子化が完了することから、本年度より実際に要支援者名簿の提供が可能となり、協定締結組織の増加が見込まれる。	7	20

※ 狛江市高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画に基づく施設数

重点プロジェクト⑤		にぎわいのまち「狛江」プロジェクト			
	指標(単位)	計画当初値 (23年度)	27年度の目標	H28.4.1 時点の値	目標値 (31年度)
1	新規開発融資制度あっ旋件数(件)(累計)	-	1	1	21
2	狛江ブランド野菜生産農家数(軒)(累計)	-	20	18	3
3	週に1回以上の頻度でスポーツ活動をしている市民の割合(%)	38.5	だれでも気軽に取り組むことができるチャレンジデーの実施	38.9	50.0

5- ii) 平成27年度の実施事業（新規・拡充分）

平成27年度は、実行プラン(平成27年度ローリング版)に基づき、重点プロジェクトの推進に向けて以下の事業を実施しました(新規・拡充分)。

プロジェクト	施策	事業名	新規・拡充した事業
① まちづくり推進 プロジェクト	水道局用地の利活用	和泉多摩川緑地都立公園化推進	▼狛江市和泉多摩川緑地都立公園誘致推進構想策定
	水道道路の安全確保	水道道路の安全確保	▼東京都が道路整備事業に伴い実施する住民説明会等への協力・支援
		都市計画道路の整備	▼調布都市計画道路3・4・16号線(電力中央研究所前)の整備に係る用地取得
	公共施設の有効活用	地域・地区センター改修等	▼和泉多摩川地区センター改築工事実施設計 ▼根川地区センター改修工事設計
		児童館整備等	▼(仮称)北部児童館整備用地賃貸契約締結
		小学校改修等	▼一小改修工事実施設計 ▼和泉小管理諸室・特別教室空調工事設計 ▼五小改修工事 ▼一小水飲栓直結給水化等工事 ▼小学校屋内運動場非構造部材落下防止対策工事
		中学校改修等	▼三中管理諸室・特別教室空調工事設計 ▼二中学校屋内運動場・武道場天井改修工事設計 ▼二中学校屋内運動場・武道場天井改修工事 ▼四中管理諸室・特別教室空調工事 ▼四中プール循環設備改修工事 ▼中学校屋内運動場非構造部材落下防止対策工事 ▼三中ガラスブロック改修工事
		給食センター新設	▼給食センター新築工事、開設
		教育研究所耐震改修	▼教育研究所耐震改修工事設計
		あいとびあセンター改修	▼あいとびあセンター改修工事基本設計
		市民ホール改修・修繕	▼舞台吊物用ワイヤーロープ、音響反射板、展示・多目的室音響設備、調光回線、天井反射板負荷機器の修繕・更新
		消防施設改築等	▼第三分団器具置場用地取得、実施設計着手
		西河原公民館改修等	▼西河原公民館改修工事基本設計 ▼舞台吊物用ワイヤーロープ、音響調整卓スピーカー更新
		市民センター改修	▼市民センター耐震改修工事(非構造部材)
		西和泉体育館改修	▼西和泉体育館非構造部材落下防止対策工事
		市民活動支援センター整備	▼市民活動支援センター整備
		狛江駅前三角地の利活用	▼狛江駅前三角地及び狛江弁財天池緑地保全地区利活用促進プロジェクトチームによる利活用の検討 ▼狛江駅前三角地整備基本計画策定委員会の設置・開催 ▼狛江駅前三角地整備基本計画の作成

プロジェクト	施 策	事業名	新規・拡充した事業
② 安心で安全なまちづくり プロジェクト	地域の活動への支援	地域の防犯力向上	▼特殊詐欺対策の実施 ▼防犯カメラの設置(3台・市設置)
		安心で安全なまちづくりの推進体制の構築	▼日本一安心で安全なまち推進キャラクター関連備品等の整備
		地域の防災力向上	▼避難所・福祉避難所の指定施設の再検討 ▼避難所運営協議会合同訓練の実施 ▼防災会活性化事業
	道路修繕の計画的推進	安心・安全な道路整備	▼道路舗装の打換 《延長約874m》 ▼道路舗装の打換及び排水設備の設置 《延長約574m》 ▼八幡通り安全対策整備基本構想策定 ----- 市道第20・26・222・226・379・487・524・780・849号線 (道路維持・道路新設)
	災害対応体制の整備	災害対応体制の整備	▼水防訓練(東京消防庁) ▼デジタルサイネージ※ ¹ の設置 ▼災害用トップページの構築
		避難行動要支援者支援体制の構築	▼福祉避難所配置計画の検討 ▼地域支援組織との協定締結に基づく避難行動要支援者登録名簿の提供 ▼聴覚障がい者用災害ベストの製作
	放射能対策の推進	安心・安全な給食の提供	▼検査結果等を踏まえた検査継続の検討
		放射線量の公表	▼測定結果等を踏まえた今後の取組みの検討
③ 子ども・子育て支援 プロジェクト	子どもの育ちの支援	プレーパークの整備	▼プレーパーク・管理棟等整備工事 ▼プレーパーク開設・運営
		保育園等の安定した運営	▼新設私立認可保育園(1園)に対する委託費の支給 ▼事業所内保育事業に対する給付費の給付
		保育受入れ体制の拡充	▼新設私立認可保育園(1園)(定員64人)の開園 ▼事業所内保育の開所(1園)(地域枠5人) ▼認定こども園(1園)及び小規模保育事業所(1所)の整備に対する補助金の交付 ▼待機児対策推進本部の設置
		保育園の民営化	▼引継保育(宮前保育園) ▼保育園運営法人の公募・選定(和泉保育園) ▼民営化保育園の整備に対する補助金の交付(民設・1園) ▼上記民営化保育園と合築する和泉児童館の財産取得 ▼宮前保育園解体工事 ▼和泉児童館解体工事 ▼和泉保育園解体工事着手
	子育て家庭の支援	安心・安全な給食の提供(再掲)	▼検査結果等を踏まえた検査継続の検討
		給食センター新設(再掲)	▼給食センター新築工事、開設
	子育て家庭の支援	みんなで子育て事業	▼赤ちゃんが来た(BP)の開催回数増
		経済的負担の軽減	▼子育て家庭への助成拡充の検討

プロジェクト	施 策	事業名	新規・拡充した事業
③ 子育て支援プロジェクト 子ども・子	新たな時代に即した学校教育の推進	学習しやすい環境づくり	▼全小・中学校ハイパーQ-Uアンケート※ ² の実施
		情報教育の推進	▼中学校におけるタブレット型ICT※ ³ 機器の導入 ▼ICT教育推進サポーターの配置
④ いたわりのあるまちづくりプロジェクト	外出しやすいまちづくり	ユニバーサルデザイン※ ⁴ の推進(ソフト)	▼「みんなの公共サイト運用モデル」に適合したホームページのリニューアル ▼広報こまえの一部4色刷化
		ユニバーサルデザインの推進(ハード)	▼休憩用ベンチ・思いやりベンチの設置(計9基) ▼福祉環境整備基準適合証の取得勧奨
		外出手段の充実	▼こまバス停留所の増設(2か所)
		安心・安全な道路整備(再掲)	▼道路舗装の打換 《延長約874m》 ▼道路舗装の打換及び排水設備の設置 《延長約574m》 ▼八幡通り安全対策整備基本構想策定 ----- 市道第20・26・222・226・379・487・524・780・849号線 (道路維持・道路新設)
	社会参加への支援	障害者計画・高齢者福祉計画等策定	▼地域福祉計画等のあり方の検討
		地域の活動場所の確保	▼元気高齢者の活動の場づくりの検討
	生活環境の整備	地域の社会基盤整備推進	▼小規模多機能型居宅介護事業所と併設する認知症対応型グループホームの整備費に対する補助 ▼定期巡回・随時対応型訪問介護看護(1か所)の整備費に対する補助
		地域包括ケアシステム※ ⁵ の構築推進	▼機能強化型地域包括支援センターのあり方を検証 ▼地域包括ケアシステム推進協議会の設置 ▼在宅医療の推進 ▼医療と介護の連携小委員会の開催
		総合的見守り体制の整備	▼新たなこまほっとシルバー相談室の設置に向けた検討 ▼徘徊SOSネットワーク整備のための検討 ▼認知症チェック診断サイト開設
		生活困窮者への自立支援	▼生活困窮者自立支援事業(自立相談、住宅確保給付、就労準備支援の実施) ▼パンフレット等による制度の周知 ▼生活保護理解促進に向けたフォーラム等の開催
		災害時要援護者支援体制の構築	▼福祉避難所配置計画の検討 ▼地域支援組織との協定締結に基づく避難行動要支援者登録名簿の提供 ▼聴覚障がい者用災害ベストの製作

プロジェクト	施 策	事業名	新規・拡充した事業
⑤ にぎわいのまち「狛江」 プロジェクト	商工業の活性化	にぎわいのある商店街	▼市制施行45周年記念事業狛江市民花火大会の有料席を賞品としたセール実施の支援 ▼共通商品券事業に対する商工会への補助 ▼こまえ元気わくわく事業の実施に向けた検討
	狛江ブランドの確立	狛江ブランド野菜の確立	▼狛江古代カップ多摩川いかだレースと同時開催するビアガーデンでの狛江産枝豆の販売
	まちの魅力の発信	にぎわいのあるイベントの開催	▼「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン※6 プレフェス・ア・コマエ」開催に向けた関係団体との調整、広報等 ▼狛江市民花火大会の共催(観光協会への助成金の交付) ▼狛江古代カップ多摩川いかだレースと同時開催するビアガーデンの実施 ▼こまえ桜まつりの開催 ▼狛江ふれあいコンサートの開催 ▼狛江市民まつりの内容の拡充 ▼市制施行45周年記念事業実行委員会による記念事業の実施【こまえスペシャルイベント第1弾及び第2弾、45周年記念セール、地区対抗45人リレー】
		まちの魅力づくり・魅力発信	▼観光ガイドの作成 ▼郷土カルタ作成に向けた学習会の開催、読み句の作成及び選定 ▼こまえの魅力創作展事業の実施 ▼フォトコンテストの実施(観光協会実施事業) ▼猪方小川塚古墳保存整備工事基本設計 ▼市内の史跡、古墳、旧景観等を繋ぐ散策ルートの検討
		多摩川の利活用の推進	▼多摩川利活用基本計画及び多摩川利活用実施計画に基づいた事業の展開
		広域連携による魅力の発信	▼多摩川に縁のある10自治体の連携による多摩川流域自治体交流イベントラリー、9自治体による多摩川流域郷土芸能フェスティバル及び多摩川流域物産展の開催(市長会助成金活用事業)
	地域スポーツの振興	スポーツ事業の充実	▼狛江市スポーツ推進計画の策定 ▼市民参加型スポーツイベントとして「チャレンジデー」の実施 ▼プロ選手等によるスポーツ教室(サッカー・バスケットボール)を実施 ▼市民スポーツ大会市長杯の開催

注 釈

- ※1 **デジタルサイネージ**：表示と通信にデジタル技術を活用して平面ディスプレイやプロジェクタなどによって映像や情報を表示する広告媒体のこと。デジタル通信で表示内容をいつでも受信が可能で、内蔵記憶装置に多数の表示情報を保持することで、動画表示を行うなど多様な映像広告を展開することができる。
- ※2 **ハイパーQ-Uアンケート**：学校生活における児童・生徒個々の意欲や満足感、学級集団の状態を測定するQ-Uアンケートより生徒一人ひとりの社会性の修得度等について詳細な分析が可能となるアンケート
- ※3 **ICT**：情報とコミュニケーションに関する技術の総称
- ※4 **ユニバーサルデザイン**：「ユニバーサル」＝「すべての」と「デザイン」＝「計画・設計する」を組み合わせている。すべての人を考慮して計画・設計することを語源にしており、年齢、性別、障がいなどさまざまな人を考慮して、はじめからできるだけすべての人が利用しやすいまち、施設、製品(モノ・道具)、環境、サービスなどを創造しようとする考え方をいう。
- ※5 **地域包括ケアシステム**：高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるようにする地域の包括的な支援・サービスを提供する体制
- ※6 **ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン**：フランスのナントで開催されているラ・フォル・ジュルネの日本版で「一流の演奏を低料金で提供し、明日のクラシック音楽の新しい聴衆を開拓する」というコンセプトのもと開催される、単一のものとしては日本最大級の音楽祭をいう。

事業計画

I) 体系図

本プランに掲げる事業計画と各重点プロジェクトの施策の体系は以下のとおりです。

プロジェクト	施策名 事業名	
① まちづくり推進 プロジェクト	施策 i	水道局用地の利活用
	1	和泉多摩川緑地都立公園誘致推進
	2	広場等の利活用
	施策 ii	水道道路の安全確保
	3	水道道路の安全確保
	4	都市計画道路の整備
	施策 iii	公共施設の有効活用
	5	地域・地区センター改修等
	6	駅前仮設園舎の活用
	7	児童館整備等
	8	学童保育所改修等
	9	小学校改修等
	10	中学校改修等
	11	教育研究所耐震改修
	12	あいとびあセンター改修
	13	福祉作業所の統合
	14	市民ホール改修・修繕
	15	狛江駅北口地下駐車場改修
	16	消防施設改築等
	17	リサイクルセンター改修
	18	西河原公民館改修等
	19	市民センター改修
	20	狛江駅前三角地の利活用
② 安心して安全なまちづくり プロジェクト	施策 i	地域の活動への支援
	21	地域の防犯力向上
	22	安心して安全なまちづくりの推進体制の構築
	23	地域の防災力向上
	施策 ii	道路修繕の計画的推進
	24	安心・安全な道路整備
	施策 iii	災害対応体制の整備
	25	災害対応体制の整備
	26	避難行動要支援者支援体制の構築
	施策 iv	放射能対策の推進
	27	安心・安全な給食の提供
	28	放射線量の公表

プロジェクト	施 策 名	
	事 業 名	
③ 子ども・子育て支援プロジェクト	施策 i 子どもの育ちの支援	
	29	自由な遊び場の提供
	30	保育園等の安定した運営
	31	保育受入れ体制の拡充
	32	保育園の民営化
	33	安心・安全な給食の提供（再掲）
	施策 ii 子育て家庭の支援	
	34	みんなで子育て事業
	35	情報収集の場づくり
	36	経済的負担の軽減
	37	要保護児童対策
	施策 iii 新たな時代に即した学校教育の推進	
	38	学習しやすい環境づくり
	39	情報教育の推進
④ いたわりのあるまちづくりプロジェクト	施策 i 外出しやすいまちづくり	
	40	ユニバーサルデザインの推進（ソフト）
	41	ユニバーサルデザインの推進（ハード）
	42	補装具費支給事業
	43	外出手段の充実
	44	安心・安全な道路整備（再掲）
	施策 ii 社会参加への支援	
	45	地域福祉計画等策定
	46	地域の活動機会の確保
	47	福祉作業所の統合（再掲）
	48	高齢者の健康増進
	施策 iii 生活環境の整備	
	49	地域の社会基盤整備推進
	50	地域包括ケアシステムの構築推進
	51	総合的見守り体制の整備
	52	生活困窮者への自立支援
	施策 iv 災害時要援護者支援体制の構築	
	53	避難行動要支援者支援体制の構築（再掲）
⑤ にぎわいのまち「狛江」プロジェクト	施策 i 商工業の活性化	
	54	新たな市場開拓
	55	にぎわいのある商店街
	施策 ii 狛江ブランドの確立	
	56	狛江ブランド野菜の確立
	施策 iii まちの魅力の発信	
	57	特色ある地域文化の振興（音楽事業・絵手紙事業）
	58	にぎわいのあるイベントの開催
	59	まちの魅力づくり・魅力発信
	60	多摩川の利活用の推進
	61	広域連携による魅力の発信
	施策 iv 地域スポーツの振興	
	62	スポーツ事業の充実

Ⅱ) 各重点プロジェクトにおける事業計画

重点プロジェクト①

まちづくり推進プロジェクト

■基本方針

水道局用地の利活用や水道道路の交通安全対策の具体化、公共施設の整備・機能移転等を着実に進めるとともに、地域全体を見据えた総合的な視点から市のまちづくりを推進する。

※【新】新規 【拡】拡充 【継】継続

※事業費は千円単位

施策 i 水道局用地の利活用

事業No. 1

事業名		和泉多摩川緑地都立公園誘致推進			まちづくり推進課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	和泉多摩川緑地について、水道局用地を含めた区域の都立公園誘致に向けた構想を平成27年度に策定した。 平成28年度以降は、都市計画変更に向けて、東京都と都立公園誘致の協議を進める。
取組内容	新規・拡充	【新】都立公園誘致協議	【継】都立公園誘致協議	【新】都市計画変更協議	
	既存事業	▼関連機関との調整			
事業費		100	100	100	
国・都		0	0	0	
起債		0	0	0	予算項目
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		100	100	100	
					和泉多摩川緑地都立公園化整備推進関係費

事業No. 2

事業名		広場等の利活用			環境政策課・社会教育課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	水道局用地における2つの場所について、公園及び運動広場としての利活用を検討する。 運動広場については、狛江市スポーツ推進審議会で運動広場の整備方針を検討し、その結果を踏まえて関係機関と協議を進める。
取組内容	新規・拡充	【新】公園用地の利用について東京都と調整 【新】運動広場の整備方針の検討・関係機関との協議	【新】公園用地の整備(東京都整備) 【新】運動広場の設計・整備(事業費未計上)		
	既存事業				
事業費		331	0	0	
国・都		0	0	0	
起債		0	0	0	予算項目 スポーツ推進審議会関係費
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		331	0	0	

施策 ii 水道道路の安全確保

事業No. 3

事業名		水道道路の安全確保			まちづくり推進課・整備課
		年次計画			事業概要及び事業展開
取組内容	新規・拡充	【新】東京都が道路整備事業に伴い実施する事業への協力・支援 【新】調布都市計画道路3・4・16号線(岩戸周辺)の整備に係る基本計画策定業務	【継】東京都が道路整備事業に伴い実施する事業への協力・支援 【新】調布都市計画道路3・4・16号線(岩戸周辺)の整備に係る現況測量等及び周辺住民との勉強会開催	【継】東京都が道路整備事業に伴い実施する事業への協力・支援 【新】調布都市計画道路3・4・16号線(岩戸周辺)の整備に係る用地測量等	水道道路整備完了までの間、東京都、調布警察と連携して安全対策に取り組む。 東京都が道路整備事業に伴い実施する事業への協力・支援を行う。 平成33年度以降を目途に、調布都市計画道路3・4・16号線(岩戸周辺)の事業認可取得を進めていくために、基本計画の策定、測量等を実施する。
	事業費	9,180	7,400	13,200	
	国・都	0	0	0	
	起債	0	0	0	
	基金	0	0	0	
その他	0	0	0		
一般財源	9,180	7,400	13,200		調布都市計画道路3・4・16号線整備費(岩戸周辺)

事業No. 4

事業名		都市計画道路の整備			整備課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	市内における安全な通行と円滑な交通環境を推進するため、都市計画道路の整備を進める。 平成29年度以降、調布都市計画道路3・4・16号線(電力中央研究所前)の整備に併せて、同路線の七差路の交差点改良工事を実施する。 ※調布都市計画道路3・4・23号線(市道34号線)の施行期間 は、平成29年度までとなっている。しかし、29年度中に東京都と施行期間延伸の協議を行い、30年度以降も用地取得及び街路整備を行う予定である。
取組内容	新規・拡充	【新】調布都市計画道路3・4・23号線(市道34号線)の整備に係る用地取得 【継】調布都市計画道路3・4・16号線(電力中央研究所前)の整備に係る用地取得	【新】調布都市計画道路3・4・23号線(市道34号線)の整備に係る街路整備 【新】調布都市計画道路3・4・16号線(電力中央研究所前)の整備に係る用地取得及び設計	【新】調布都市計画道路3・4・16号線(電力中央研究所前)の整備に係る用地取得及び整備	
	事業費	434,150	162,000	348,000	
	国・都	310,000	113,900	258,100	
	起債	115,000	34,700	80,900	
基金	0	0	0	予算項目	
その他	0	0	0	市道34号線整備事業	
一般財源	9,150	13,400	9,000	調布都市計画道路3・4・16号線整備費(電中研前)	

施策 iii 公共施設の有効活用

事業No. 5

事業名		地域・地区センター改修等			施設課・地域活性課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	公共施設整備計画に基づき、地域センター・地区センターの改修等を行う。 ※公共施設整備計画では、平成29年度に駄倉地区センター改修工事を予定していたが、地区センター内にある福祉作業所の移転が決定するまで延期する。
取組内容	新規・拡充	【新】和泉多摩川地区センター改修工事 【新】根川地区センター改修工事		【新】野川地域センター改修工事設計	
事業費		228,300	0	7,900	予算項目 地域・地区センター費
国・都		58,400	0	0	
起債		50,300	0	0	
基金		100,000	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		19,600	0	7,900	

事業No. 6

事業名		駅前仮設園舎の活用			政策室・関係各課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	工事中の保育園の一時移転施設である駅前仮設園舎について、全保育園の整備終了後に、子ども家庭支援センターの移転を予定しているが、他用途の活用についても検討を行う。
取組内容	新規・拡充	【新】駅前仮設園舎活用の検討			
事業費		0	0	0	予算項目 なし
国・都		0	0	0	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		0	0	0	

事業No. 7

事業名		児童館整備等			施設課・児童青少年課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	公共施設整備計画に基づき、岩戸児童センターの改修及び北部地域での児童館の整備を行う。
取組内容	新規・拡充	【新】(仮称)北部児童館新築工事基本設計 【新】岩戸児童センター改修工事設計	【新】(仮称)北部児童館新築工事实施設計 【新】岩戸児童センター改修工事	【新】(仮称)北部児童館新築工事	
事業費		11,507	122,900	378,700	予算項目 児童館施設関係費
国・都		9,372	92,100	83,600	
起債		0	0	167,100	
基金		0	0	100,000	
その他		0	0	0	
一般財源		2,135	30,800	28,000	

事業No. 8

事業名		学童保育所改修等			施設課・児童青少年課	
		年次計画			事業概要及び事業展開	
		28年度	29年度	30年度	公共施設整備計画に基づき、 学童保育所の改修を行う。	
取組 内容	新規・ 拡充	【新】猪方学童保育所 改修工事設計	【新】猪方学童保育所 改修工事 【新】東野川学童保育 所改修工事設計	【新】東野川学童保育 所改修工事 【新】松原学童保育所 改修工事設計		
		事業費	2,406	33,700		37,400
		国・都	0	25,200		28,000
		起債	0	0		0
基金	0	0	0	予算項目		
その他	0	0	0	学童保育所維持管理費		
一般財源		2,406	8,500	9,400		

事業No. 9

事業名		小学校改修等			施設課・学校教育課	
		年次計画			事業概要及び事業展開	
		28年度	29年度	30年度	公共施設整備計画に基づき、 小学校の改修、空調工事等を行 う。	
取組 内容	新規・拡充	【新】一小改修工事 【新】六小管理諸室・特別教室空調工事設計 【新】和泉小小荷物専用昇降機改修工事 【新】小学校校舎非構造部材対策工事(各校ガラス, 三小・緑野小天井, 五小サッシ) 【新】三小配管老朽調査	【新】三小改修工事設計 【新】緑野小特別教室空調工事設計 【新】五小・和泉小プールシャワー温水化工事設計 【新】五小・六小小荷物専用昇降機改修工事 【新】五小・六小プール循環設備改修工事 【新】五小プール槽改修工事 【新】和泉小プール槽改修工事 【新】六小管理諸室・特別教室空調工事 【新】和泉小管理諸室・特別教室空調工事	【新】一小特別教室空調工事設計 【新】三小改修工事 【新】三小小荷物専用昇降機改修工事 【新】三小・緑野小プール循環設備改修工事 【新】五小・和泉小プールシャワー温水化工事 【新】緑野小特別教室空調工事		
		事業費	380,142	139,800		172,500
		国・都	75,588	57,100		54,700
		起債	271,700	64,200		99,700
		基金	0	0	予算項目	
		その他	0	0	既存施設改修工事(小学校費)	
一般財源		32,854	18,500	18,100		

事業No. 10

事業名		中学校改修等			施設課・学校教育課	
		年次計画			事業概要及び事業展開	
取組内容	新規・拡充	28年度	29年度	30年度	公共施設整備計画に基づき、中学校の改修、空調工事等を行う。	
		【新】三中管理諸室・特別教室空調工事 【新】三中屋内運動場屋根改修工事 【新】中学校校舎非構造部材落下防止対策工事(各校ガラス)	【新】二中配管老朽化調査 【新】三中プール改修工事設計 【新】四中プール槽改修工事	【新】三中プール改修工事 【新】三中プール循環設備改修工事 【新】四中プールサイド等改修工事設計 【新】二中改修工事設計(空調含む)		
		事業費	106,841	9,600		81,900
		国・都	43,968	0		61,400
		起債	50,100	0		0
基金	0	0	0	予算項目		
その他	0	0	0	既存施設改修工事(中学校費)		
一般財源	12,773	9,600	20,500			

事業No. 11

事業名		教育研究所耐震改修			施設課・指導室
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	公共施設整備計画に基づき、 教育研究所の耐震改修を行う。
取組 内容	新規・ 拡充	【新】教育研究所耐震 改修工事			
	事業費	13,543	0	0	
	国・都	0	0	0	
	起債	0	0	0	
		基金	0	0	予算項目
		その他	0	0	
一般財源		13,543	0	0	

事業No. 12

事業No. 12

事業名		あいとびあセンター改修			施設課・健康推進課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	公共施設整備計画に基づき、あいとびあセンターの改修を行う。
取組内容	新規・拡充	【新】あいとびあセンター改修工事実施設計	【新】あいとびあセンター改修工事	【継】あいとびあセンター改修工事	
	事業費	29,828	596,900	248,000	
	国・都	22,300	67,000	22,200	
	起債	0	357,400	118,400	予算項目 あいとびあセンター管理運営費
	基金	0	150,000	100,000	
その他	0	0	0		
一般財源		7,528	22,500	7,400	

事業No. 13

事業名		福祉作業所の統合			高齢障がい課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	現在市内に3か所ある福祉作業所について、作業環境の改善、受け入れ体制の拡充、その他地域で暮らす障がい者に対して包括的な支援を行うため、施設の統合を図る。
取組内容	新規・拡充				
事業費		0	0	0	
国・都		0	0	0	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	予算項目
その他		0	0	0	なし
一般財源		0	0	0	

事業No. 14

事業名		市民ホール改修・修繕			施設課・地域活性課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	公共施設整備計画、市民ホール舞台設備修繕(更新)計画に基づき、市民ホール(エコルマホール)の改修及び各種修繕を行う。
取組内容	新規・拡充	【新】舞台照明負荷器具、舞台照明用移動器具の更新	【新】改修工事基本設計 【新】調光基盤の修繕 【新】インターカムシステムの修繕	【新】改修工事実施設計	
事業費		44,049	27,500	44,900	
国・都		0	0	20,000	
起債		0	0	0	予算項目
基金		0	0	0	一般管理費(市民ホール費)
その他		0	0	0	
一般財源		44,049	27,500	24,900	

事業No. 15

事業名		狛江駅北口地下駐車場改修			施設課・道路交通課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	公共施設整備計画に基づき、狛江駅北口地下駐車場の利活用を含めた施設整備の調査を行った上で、狛江駅北口地下駐車場の改修を行う。
取組内容	新規・拡充	【新】利活用推進を含めた施設整備の調査	【新】狛江駅北口地下駐車場改修工事基本設計	【新】狛江駅北口地下駐車場改修工事実施設計	
事業費		3,780	4,700	9,300	
国・都		0	0	0	
起債		0	0	0	予算項目
基金		0	0	0	狛江駅北口第1地区再開発ビル地下駐車場管理運営費 (駐特) 狛江駅北口駐車場管理運営費
その他		0	0	0	
一般財源		3,780	4,700	9,300	

事業No. 16

事業名		消防施設改築等			安心安全課・施設課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	耐震改修及び現在の敷地での建替えが困難である消防団第三分団器具置場を新たな土地で建設する。
取組内容	新規・拡充	【継】消防団第三分団器具置場整備工事実施設計 【新】消防団第三分団器具置場整備工事	【新】旧消防団第三分団器具置場解体工事		
事業費		43,441	6,200	0	予算項目 消防施設整備費
国・都		0	0	0	
起債		43,400	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		41	6,200	0	

事業No. 17

事業名		リサイクルセンター改修			施設課・清掃課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	公共施設整備計画に基づき、リサイクルセンターの改修を行う。
取組内容	新規・拡充	【新】ピン・缶リサイクルセンター改修工事設計	【新】ピン・缶リサイクルセンター改修工事		
事業費		3,515	72,400	0	予算項目 リサイクルセンター維持管理費
国・都		0	10,800	0	
起債		0	57,900	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		3,515	3,700	0	

事業No. 18

事業名		西河原公民館改修等			施設課・公民館
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	公共施設整備計画、西河原公民館ホール舞台設備修繕(更新)計画に基づき、西河原公民館の改修及び各種修繕を行う。
取組内容	新規・拡充	【新】西河原公民館改修工事実施設計 【新】録音・再生機器等更新	【新】西河原公民館改修工事 【新】映像機器更新 【新】舞台幕類更新 【新】客席照明更新	【継】西河原公民館改修工事 【新】制御盤・操作盤更新	
事業費		26,180	76,600	314,700	予算項目 西河原公民館管理費
国・都		9,500	0	22,000	
起債		0	44,500	117,300	
基金		0	0	150,000	
その他		0	0	0	
一般財源		16,680	32,100	25,400	

事業No. 19

事業名		市民センター改修			政策室・施設課・公民館・図書館
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	市民センター改修計画案の作成に関する協定を締結した市民団体による提案書を踏まえ、市の改修案を作成する。
取組内容	新規・拡充	【新】団体からの提案受領 【新】提案をベースとした調査・検討(事業費未計上)	【継】提案をベースとした調査・検討(事業費未計上)	【新】市民センター改修工事基本計画の作成(事業費未計上)	
	事業費	0	0	0	
	国・都	0	0	0	
	起債	0	0	0	
基金		0	0	0	予算項目
その他		0	0	0	
一般財源		0	0	0	
					なし

重点プロジェクト②

安心で安全なまちづくりプロジェクト

■基本方針

「狛江市安心で安全なまちづくり基本条例」に掲げる理念のもと、関係行政機関と連携・協力し、市民の生命、身体及び財産に危険又は危害を及ぼすもの全般を未然に防止するための環境整備を推進する。

※【新】新規 【拡】拡充 【継】継続

※事業費は千円単位

施策ⅰ 地域の活動への支援

事業No. 21

事業名		安心安全課		
地域防犯力向上		安心安全課		
		年次計画		
		28年度	29年度	30年度
取組内容	新規・拡充	【継】ながら見守りの推進	【継】ながら見守りの推進	【継】ながら見守りの推進
	既存事業	▼特殊詐欺対策の実施 ▼こまめ安心安全情報メールの実施 ▼安心安全パトロールの実施 ▼防犯協会への補助金の交付 ▼防犯講演会の開催 ▼地域で設置する防犯カメラへの補助金の交付 等		
事業費		6,696	6,700	6,700
国・都		1,800	1,800	1,800
起債		0	0	0
基金		0	0	0
その他		140	100	100
一般財源		4,756	4,800	4,800
		事業概要及び事業展開 地域の防犯力を高めていくため、地域に密着した事業者の協力を得ることによって、ながら見守りを推進する。 調布警察署管内における特殊詐欺被害を未然に防止するため、狛江市、調布市、調布警察署の三者で連携した対策を実施する。 こまめ安心安全情報メールによる啓発活動を行い、地域の防犯組織である防犯協会による安心安全パトロールの実施や同協会への補助金の交付を行い、更なる犯罪の抑制を図る。		
		予算項目 生活安全対策関係費		

事業No. 22

事業名		安心安全課		
安心で安全なまちづくりの推進体制の構築		安心安全課		
		年次計画		
		28年度	29年度	30年度
取組内容	新規・拡充	【新】安心安全条例に規定する施策を推進するための体制の整備等 【拡】日本一安心で安全なまち推進キャラクターを活用した広報 【新】安心安全に係る広報紙の作成・配布	【継】安心安全条例に規定する施策を推進するための体制の整備等 【継】日本一安心で安全なまち推進キャラクターを活用した広報 【継】安心安全に係る広報紙の作成・配布	【継】安心安全条例に規定する施策を推進するための体制の整備等 【継】日本一安心で安全なまち推進キャラクターを活用した広報 【継】安心安全に係る広報紙の作成・配布
	既存事業	▼安心で安全なまちづくり地域協議会への補助金の交付 ▼安心で安全なまちづくり推進審議会の開催 ▼地域の安心安全を高めるためのキャンペーンの実施 ▼安心で安全なまちづくりに関わるイベントの開催 等		
事業費		3,425	3,500	3,500
国・都		0	0	0
起債		0	0	0
基金		0	0	0
その他		150	200	200
一般財源		3,275	3,300	3,300
		事業概要及び事業展開 地域における「狛江市安心で安全なまちづくり基本条例」で規定する施策を推進するための体制の整備を図る。 各種イベント等で日本一安心で安全なまち推進キャラクター安安丸(あんあんまる)を活用することでより効果的な安心安全に係る意識啓発を図っていく。 地域で安心・安全に関連する、防災防犯にとどまらない多分野の啓発活動について検討する「安心で安全なまちづくり地域協議会」に対し、運営費等の補助金を交付する。		
		予算項目 安心で安全なまちづくり関係費		

事業No. 23

事業名		地域の防災力向上			安心安全課・地域活性課	
		年次計画			事業概要及び事業展開	
		28年度	29年度	30年度	地域における防災力向上のため、防災会や避難所運営協議会等の自主防災組織の活動を支援するとともに、全避難所運営協議会による一斉訓練を実施する。 複数回の講座「防災力レッシ」を開催し、市民が気軽に防災知識の習得できる機会を提供する。 避難所運営協議会、災害防止協会、防災会等の各種団体に対し、財政支援を行う。 都市農地保全支援プロジェクト補助金を創設し、農地の防災機能強化に向けた防災兼用農業用井戸の設置に対し補助を行う。	
取組内容	新規・拡充	【新】自主防災組織の活動支援 【継】防災力レッシの開催 【新】都市農地保全プロジェクトを活用した防災兼用農業用井戸の設置	【継】自主防災組織の活動支援 【継】防災力レッシの開催 【拡】都市農地保全プロジェクトを活用した防災兼用農業用井戸の設置	【継】自主防災組織の活動支援 【継】防災力レッシの開催 【拡】都市農地保全プロジェクトを活用した防災兼用農業用井戸の設置		
	既存事業	▼避難所運営協議会一斉訓練の実施 ▼避難所運営協議会補助金の交付 ▼防火防災協会への補助金の交付 ▼防災会運営費補助金の交付 ▼避難所運営協議会連絡会の開催 等				
事業費		14,480	4,700	4,700	予算項目	
国・都		11,285	3,000	3,000		生活安全対策関係費 災害対策関係費 農業振興関係費
起債		0	0	0		
基金		0	0	0		
その他		0	0	0		
一般財源		3,195	1,700	1,700		

施策 ii 道路修繕の計画的推進

事業No. 24

事業名		安心・安全な道路整備			道路交通課・整備課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	誰もが安心・安全に通行できるよう、道路修繕計画に基づき道路の舗装の打換工事を行う。 工事に併せ必要な箇所にはカラー舗装を施す。
取組内容	新規・拡充	【拡】道路舗装の打換 《延長約670m》 【拡】道路舗装の打換及び排水設備の設置 《延長約700m》 【新】八幡通り整備基本計画策定	【拡】道路舗装の打換 《延長約670m》 【拡】道路舗装の打換及び排水設備の設置 《延長約780m》	【拡】道路舗装の打換 《延長約670m》 【拡】道路舗装の打換及び排水設備の設置 《延長約780m》	
	予定路線	市道第3・10・14・216・217・691・706・716・758・834号線 (道路維持・道路新設)	市道第9・373・608・660・723・726・738・771・836号線 (道路維持・道路新設)	整備路線については、他企業の工事との調整が必要であるため平成28年度に決定する予定である。また、整備予定延長については平成29年度並みとしている。	
事業費		398,594	414,800	414,800	※修繕予定の路線については、地下埋設物や民間企業による整備等の状況により変更する場合がある。
国・都		105,375	15,000	15,000	
起債		74,800	161,100	95,000	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		218,419	238,700	304,800	予算項目 道路維持費 道路新設改良費 市道32号線(八幡通り)整備事業

施策 iii 災害対応体制の整備

事業No. 25

事業名		災害対応体制の整備			秘書広報室・安心安全課
取組内容		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	災害対応体制の強化のため、河川監視カメラを設置し、防災行政無線固定系子局及び戸別受信機のデジタル化を図る。 災害対策本部や避難所等における災害対応力を強化するため、災害対策用備蓄品・備品を拡充する。 引き続き、水防訓練及び総合防災訓練を実施するが、総合防災訓練については避難所運営協議会との連携を図る。
		【新】河川監視カメラ設置 【新】防災行政無線固定系子局及び戸別受信機のデジタル化 【拡】J-ALER Tの機能拡充	【拡】災害対策用備蓄品・備品の拡充 【拡】デジタルサイネージの設置拡大	【拡】災害対策用備蓄品・備品の拡充 【拡】デジタルサイネージの設置拡大	
	既存事業	▼他自治体との合同訓練、災害時応援協定締結等の検討・調整 ▼各種防災訓練の実施 ▼防災会議の開催(不定期) 等			
事業費		162,681	22,400	22,400	
国・都		64	0	0	
起債		131,600	0	0	予算項目
基金		0	0	0	災害対策関係費
その他		0	0	0	国民保護関係費
一般財源		31,017	22,400	22,400	

事業No. 26

事業名		避難行動要支援者支援体制の構築			地域福祉課
取組内容		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	国の福祉避難所の確保・運営のガイドラインに従い、(仮称)狛江市福祉避難所の確保・運営のガイドラインを策定する。 障がい者や高齢者等、災害時に自力避難が困難で特に避難の支援を要する人(避難行動要支援者)が、円滑に避難できる体制を確立するため、登録者数の増加に努める。 新たな災害ベストの対象を洗い出し、検討を行う。
		【新】(仮称)狛江市福祉避難所の確保・運営のガイドラインの策定 【拡】地域支援組織との協定締結に基づく避難行動要支援者登録名簿の提供 【新】新たな災害ベスト対象の洗い出し及び検討	【拡】地域支援組織との協定締結に基づく避難行動要支援者登録名簿の提供	【拡】地域支援組織との協定締結に基づく避難行動要支援者登録名簿の提供	
	既存事業	▼地域見守りあんしん“こまねっと”(避難行動要支援者名簿登録データベース)運用 ▼避難行動要支援者登録者数の継続的増加 ▼ヘルプカードの普及拡大 ▼視覚障がい者用災害ベストの配布 ▼聴覚障がい者用災害ベストの配布 等			
事業費		2,228	2,200	2,200	
国・都		0	0	0	
起債		0	0	0	予算項目
基金		0	0	0	一般事務費(社会福祉総務費)
その他		0	0	0	避難行動要支援者支援事業
一般財源		2,228	2,200	2,200	

施策iv 放射能対策の推進

事業No. 27

事業No. 27

事業名		安心・安全な給食の提供			児童青少年課・学校教育課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	
取組内容	新規・拡充				保育園及び小・中学校給食の安全を確認し、児童・生徒・保護者の不安を解消するため、食材を対象とした定期的な放射性物質検査を実施する。 平成27年度は、調理済み給食1食分を全て混ぜたもの及び牛乳(園によっては同一のものがあるので除く)の放射性物質検査を月1回実施したが、検査結果は全て基準値以下のものであり、安全は確保されている。 今後の取組継続については、市民の要望等を考慮しながら検討する。
	既存事業	▼検査結果等を踏まえた検査継続の検討(平成28年度) ▼保育園給食食材放射性物質検査と保育園・HPでの公表(平成28年度) ▼小・中学校給食食材放射性物質検査と学校・HPでの公表(平成28年度)			
事業費		1,486	0	0	予算項目
国・都		1,486	0	0	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		0	0	0	

事業No. 28

事業No. 28

事業名		放射線量の公表			環境政策課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	
取組内容	新規・拡充				これまで放射能に係る安全の可視化を図るため、市内全域道路・公共施設等の空間放射線量を測定し、公表してきた。 その測定結果等を踏まえ、平成26年度より行っている子どもが日中の多くの時間を過ごす学校等に限定した公共施設等の測定は、引き続き実施することとし、併せて、空間放射線量の測定作業の現場を市民に公開する「公開測定日」を設け、子どもやその保護者等への安心感の提供や測定の透明性の確保に努めるとともに、市の現状を理解してもらう機会とする。 今後の取組継続については、市民の要望等を考慮しながら検討する。
	既存事業	▼測定結果等を踏まえた今後の取組みの検討(平成28年度) ▼公共施設等の空間放射線量測定とHPでの公表(平成28年度) ▼公開測定日の実施(平成28年度)			
事業費		237	0	0	予算項目 放射線対策費
国・都		0	0	0	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		237	0	0	

重点プロジェクト③

子ども・子育て支援プロジェクト

■基本方針

子どもたちが笑顔でのびのびと育つとともに、子育て家庭が安心して子育てできるよう、子どもの育ちを地域社会全体で支援するための環境整備を推進する。

※【新】新規 【拡】拡充 【継】継続

※事業費は千円単位

施策ⅰ 子どもの育ちの支援

事業No. 29

事業名		自由な遊び場の提供			児童青少年課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	子どもたちの健やかな育ちを支援するため、自由な遊びの場を提供する。 平成27年度に設置したプレーパークを市民と協働して運営する。 平成30年度に予定している(仮称)北部児童館の建設工事着工までの期間、建設予定地を遊べる広場「こども自由ひろば」として暫定活用する。 (仮称)北部児童館の整備については事業No.7「児童館整備等」を参照
取組内容	新規・拡充	【新】こども自由ひろばの暫定活用	【継】こども自由ひろばの暫定活用		
	既存事業	▼プレーパーク運営			
事業費		8,341	8,500	7,200	
国・都		5,921	6,100	5,400	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		2,420	2,400	1,800	
					予算項目
					プレーパーク
					子ども自由広場関係費

事業No. 30

事業名		保育園等の安定した運営			子育て支援課・児童青少年課
		年次計画			事業概要及び事業展開 保育園等の安定的な運営を通して子どもの健全な育ちを図るため、保育施設に対し委託費等を支給する。 平成27年度には、東京都が保育士等キャリアアップ補助金、保育サービス推進費補助金、保育力強化事業補助金が創設されたことを受け、市でも補助制度を整備し、交付を開始している。 平成28年4月に開園した認定こども園に対し、施設型給付費等を支給する。
		28年度	29年度	30年度	
取組内容	新規・拡充	【新】民営化保育園(私立認可保育園めぐみの森保育園)に対する委託費の支給(新設1園) 【新】小規模保育事業に対する給付費の給付(新設2所) 【新】家庭的保育事業に対する給付費の給付(新設1所) 【新】認定こども園への施設型給付費等の給付 【継】市内保育施設に対する保育士等キャリアアップ補助金、保育サービス推進費補助金、保育力強化事業補助金の交付 【継】保育従事職員宿舎借上げ補助金の交付	【拡】民営化保育園(私立認可保育園)に対する委託費の支給(新設1園、計2園) 【拡】私立認可保育園に対する委託費の支給(新設3園、計10園) 【拡】小規模保育事業に対する給付費の給付(新設1所、計3所) 【継】家庭的保育事業に対する給付費の給付(1所) 【継】認定こども園への施設型給付費等の給付 【継】市内保育施設に対する保育士等キャリアアップ補助金、保育サービス推進費補助金、保育力強化事業補助金の交付 【継】保育従事職員宿舎借上げ補助金の交付	【継】民営化保育園(私立認可保育園)に対する委託費の支給(計2園) 【継】私立認可保育園に対する委託費の支給(計10園) 【拡】小規模保育事業に対する給付費の給付(新設1所、計4所) 【継】家庭的保育事業に対する給付費の給付(1所) 【継】認定こども園への施設型給付費等の給付 【継】市内保育施設に対する保育士等キャリアアップ補助金、保育サービス推進費補助金、保育力強化事業補助金の交付 【継】保育従事職員宿舎借上げ補助金の交付	
	既存事業	▼市立外保育園へ委託費の支給 ▼認証保育所運営費補助金の交付 ▼家庭福祉員(保育補助者含む)運営費補助金の交付 ▼事業所内保育事業に対する給付費の給付 等			
	事業費	1,773,217	2,203,000	2,257,200	
	国・都	844,855	1,037,200	1,061,400	
起債	0	0	0		
基金	0	0	0		
その他	154,993	198,500	203,900		
一般財源	773,369	967,300	991,900		
					予算項目
					保育所等児童運営費 私立認定こども園運営費

事業No. 31

事業名		保育受入れ体制の拡充			子育て支援課・児童青少年課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	
取組内容	新規・拡充	【新】民営化保育園(めぐみの森保育園)の開園(1園)(定員12人増)	【新】民営化保育園の開園(1園)(定員17人増)	【新】小規模保育事業所の開設(1所)(定員19人)	待機児童の解消を目指し、2園の保育園の民営化、新たな認定こども園、小規模保育事業所の開設により保育受入れ枠を拡充する。 平成27年度に設置した狛江市待機児対策推進本部の検討結果に基づいて、認可保育園や小規模保育事業等地域型保育事業の開設等、施設整備を進めていく。
		【新】認定こども園の開園(1園)	【新】私立認可保育園の開園(3園)(定員219人程度)	【拡】29年度に開園した私立認可保育園の定員拡大(2園)(定員76人程度増)	
		【新】小規模保育事業所の開設(2所)(定員38人)	【新】小規模保育事業所の開設(1所)(定員19人)	【継】一時預かりの実施	
		【新】家庭福祉員から家庭的保育事業所への移行(1所)(定員5人)	【拡】一時預かりの拡充(和泉保育園民営化保育園及び新設保育園)		
		【拡】一時預かりの拡充(めぐみの森保育園)			
事業費		288,754	28,100	11,600	
国・都		172,969	17,600	2,900	予算項目
起債		0	0	0	新設保育園整備事業
基金		0	0	0	保育所等児童運営費
その他		0	0	0	保育園維持管理費
一般財源		115,785	10,500	8,700	子ども家庭在宅サービス事業費

事業No. 32

事業名		保育園の民営化			施設課・児童青少年課	
		年次計画			事業概要及び事業展開	
		28年度	29年度	30年度		
取組内容	新規・拡充	【新】民営化保育園(めぐみの森保育園)の開園(1園) 【新】引継保育(和泉保育園) 【新】民営化保育園の整備等に対する補助金の交付(1園・29年度開園) 【継】和泉保育園解体工事	【新】民営化保育園の開園(1園)	【新】(仮称)狛江市立保育園民営化検証委員会の設置	保育サービスの充実と効率化の観点から、公立保育園6園のうち宮前保育園、和泉保育園の2園について民営化を図ることに伴い、施設整備に対する補助金を各民営化保育園に交付する。 平成30年度は、狛江市立保育園民営化の指針に基づき、2園の民営化についての検証・評価等のため(仮称)狛江市立保育園民営化検証委員会を設置する。 公立保育園の運営費は、私立保育園と比較して1年あたり1.5倍以上、金額にして約4,700万円多く負担していることから、民営化により、長期的にはこの差額が毎年度創出されることとなり、他の保育・子育てサービス等へ活用することができる。	
		事業費	262,685	0	300	予算項目
		国・都	178,740	0	0	公立保育園民営化関係費
		起債	0	0	0	新設保育園整備事業
		基金	0	0	0	保育園維持管理費(解体)
		その他	0	0	0	
		一般財源	83,945	0	300	

事業No. 33

事業名		安心・安全な給食の提供(再掲)			児童青少年課・学校教育課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	
取組内容	新規・拡充				保育園及び小・中学校給食の安全を確認し、児童・生徒・保護者の不安を解消するため、食材を対象とした定期的な放射性物質検査を実施する。 平成27年度は、調理済み給食1食分を全て混ぜたもの及び牛乳(園によっては同一のものがあるので除く)の放射性物質検査を月1回実施したが、検査結果は全て基準値以下のものであり、安全は確保されている。 今後の取組継続については、市民の要望等を考慮しながら検討する。 ※重点プロジェクト②安心で安全なまちづくりプロジェクト施策iv「放射能対策の推進」と重複(No.27)
	既存事業	▼検査結果等を踏まえた検査継続の検討(平成28年度) ▼保育園給食食材放射性物質検査と保育園・HPでの公表(平成28年度) ▼小・中学校給食食材放射性物質検査と学校・HPでの公表(平成28年度)			
事業費		(1,486)	(0)	(0)	
国・都		(1,486)	(0)	(0)	予算項目
起債		(0)	(0)	(0)	保育園維持管理費
基金		(0)	(0)	(0)	学校給食費
その他		(0)	(0)	(0)	中学校給食費
一般財源		(0)	(0)	(0)	

施策 ii 子育て家庭の支援

事業No. 34

事業名		みんなで子育て事業			子育て支援課
		年次計画			事業概要及び事業展開 子育てに関する様々なプログラムやイベントを通して、子どもの健やかな育ちを支援するとともに、保護者同士の交流の場を設ける。 プログラムについては、継続的に実施していく。
		28年度	29年度	30年度	
取組内容	新規・拡充				
	既存事業	▼ノーバディーズパーフェクト(NP) ▼赤ちゃんが来た(BP) ▼子育て講座 等			
事業費		1,692	1,700	1,700	
国・都		1,261	1,300	1,300	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		431	400	400	

予算項目	
みんなで子育て事業	

事業No. 35

事業名		情報収集の場づくり			子育て支援課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	保護者に対し、育児に関する行政・民間情報を提供するため、子育てポータルサイトの安定的な運営と併せて、内容の充実を図る。 平成27年度狛江市外部評価委員会からの提言を踏まえ、子育てポータルサイトの整理・統合について検討し、新たな子育てポータルサイトとして再構築する。 引き続き、情報提供のツールとして「育ちの森」「子育て応援冊子」を頒布することに加え、保護者が育児相談や児童の保育園体験を行える場として、保育園体験事業を実施する。
取組内容	新規・拡充	【新】子育てポータルサイトの機能整理・統合について検討	【新】子育てポータルサイトの設計・構築	【新】新たな子育てポータルサイトの運用	
	既存事業	▼保育体験事業 ▼子育てポータルサイトの運営 ▼「育ちの森」「子育て応援冊子」等の頒布 等			
事業費		3,630	3,600	3,600	予算項目
国・都		1,814	1,800	1,800	子育てサイト事業
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		1,816	1,800	1,800	

事業No. 36

事業名		経済的負担の軽減			子育て支援課・児童青少年課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	子育て家庭にかかる経済的支援として、私立幼稚園、認証保育所等に通う園児の保護者への補助金の助成を拡充する。 子育て世帯に対して商店等が特典を設ける「子育て応援事業」について、東京都事業を踏まえ、あり方を検討する。 平成27年度に設置した狛江市待機児対策推進本部の検討報告に基づいて、28年度から認証保育所等入所児童保護者負担軽減補助金を拡充した。
取組内容	新規・拡充	【拡】私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業費補助金の拡充 【新】実費徴収に係る補足給付事業補助金の交付 【拡】認証保育所等入所児童保護者負担軽減補助金の拡充 【新】子育て応援事業について、東京都事業を踏まえ、あり方を検討	【継】私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業費補助金の交付 【継】実費徴収に係る補足給付事業補助金の交付 【継】認証保育所等入所児童保護者負担軽減補助金の交付	【継】私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業費補助金の交付 【継】実費徴収に係る補足給付事業補助金の交付 【継】認証保育所等入所児童保護者負担軽減補助金の交付	
	既存事業	▼子育て応援カード交付 ▼就園奨励費補助金の交付 ▼新入園支度金の助成 ▼子育て応援カード協賛店の拡大 等			
事業費		198,730	198,700	198,700	予算項目
国・都		73,380	70,300	70,300	子育て応援事業 保育所等児童運営費 私立幼稚園等園児保護者負担軽減 幼稚園就園奨励費
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		125,350	128,400	128,400	

事業No. 37

事業名		要保護児童対策			子育て支援課
		年次計画			事業概要及び事業展開 児童虐待防止強化に向けて、関係機関の連携や支援体制の検討を行う狛江市子ども家庭支援ネットワーク会議の開催や意識啓発活動を行うほか、児童に対し有事の連絡先を周知するため、SOSカードを配布する。 子どもとの適切なコミュニケーションのとり方等を効果的かつ親自身の負担にならない形で行う親支援プログラムを実施する。
		28年度	29年度	30年度	
取組内容	新規・拡充				
	既存事業	▼狛江市子ども家庭支援ネットワーク会議 ▼SOSカードの配布 ▼親支援プログラムの実施 ▼児童虐待防止啓発 等			
事業費		6,383	2,400	2,400	予算項目 要保護児童対策事業
国・都		591	600	600	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		5,792	1,800	1,800	

施策 iii 新たな時代に即した学校教育の推進

事業No. 38

事業名		学習しやすい環境づくり			学校教育課・指導室
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	
取組内容	新規・拡充	【新】中学校特別支援教室モデル事業の実施	【継】中学校特別支援教室モデル事業の実施	【新】中学校特別支援教室の実施	子ども一人ひとりがいきいきと学習に臨める環境の構築に向けて、東京都のモデル事業として、平成28年度から中学校で特別支援教室への巡回指導を開始する。 引き続き、児童・生徒一人ひとりの社会性の修得度等についてより詳細な分析が可能となるハイパーQ-Uアンケートを実施し、検証を行う。
	既存事業	▼全小・中学校ハイパーQ-Uアンケートの実施及び検証			
事業費		11,602	11,700	5,400	
国・都		7,513	7,500	0	
起債		0	0	0	予算項目 特別支援教育推進 特別支援教室モデル事業
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		4,089	4,200	5,400	

事業No. 39

事業名		情報教育の推進			指導室
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	
取組内容	新規・拡充	【新】小学校特別支援教室(通級)におけるタブレット型ＩＣＴ機器の導入	【新】中学校特別支援教室(通級)におけるタブレット型ＩＣＴ機器の導入		小・中学校の情報教育の推進に向けた環境を整備するため、タブレット型ＩＣＴ(※)機器の導入を実施し、児童・生徒の学力向上を図る。 全教員がＩＣＴを積極的に活用し、効率的・実効的授業を行えるようにするため、各種設定のフォロー等を行う人材(ＩＣＴ教育サポーター)を配置する。 ※ＩＣＴ…情報とコミュニケーションに関する技術の総称
	既存事業	▼小学校・中学校におけるタブレット型ＩＣＴ機器の活用 ▼パソコン等借上げ、ＩＣＴ教育推進サポーターの配置(平成28年度)、情報教育研修会の実施 等			
事業費		85,124	70,400	70,400	
国・都		54,125	40,000	40,000	
起債		0	0	0	予算項目 情報教育推進費
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		30,999	30,400	30,400	

重点プロジェクト④

いたわりのあるまちづくりプロジェクト

■基本方針

誰もが暮らしやすいまちづくりを推進するとともに、住み慣れた地域で自立していきいきと暮らすことができる福祉のまちづくりを推進する。

※【新】新規 【拡】拡充 【継】継続

※事業費は千円単位

施策ⅰ 外出しやすいまちづくり

事業No. 40

事業名		ユニバーサルデザインの推進(ソフト)			秘書広報室・地域福祉課
取組内容		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	すべての人に対して、市政等の情報をわかりやすく提供できるよう、広報や市のホームページにおける文字や色のユニバーサルデザイン化(※)を推進する。 既存事業として市内のバリアフリー情報等を提供するアプリ「ココシルこまえ」(※)について安定的な運用を図る。
新規・拡充					※ユニバーサルデザイン…年齢や障がいの有無などにかかわらず、すべての人が使いやすいように設計されているデザインのこと。 ※ココシルこまえ…車いすやベビーカー利用者、高齢者などの市内移動をスマートフォンやタブレットで支援するアプリケーションのこと。
既存事業	▼ココシルこまへの運用 ▼広報こまえの一部ページのフルカラー刷りの実施				
事業費		17,183	17,200	17,200	予算項目 広報関係費 一般事務費(社会福祉総務費)
国・都		0	0	0	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		3,983	4,000	4,000	
一般財源		13,200	13,200	13,200	

事業No. 41

事業名		ユニバーサルデザインの推進(ハード)			地域福祉課・環境政策課・道路交通課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	ハード面におけるユニバーサルデザイン化を推進するため、歩行中に適時休憩がとれるような歩道等に一時休憩スポットとなるベンチについて、寄附を募って実施するもの(思いやりベンチ)を含めて設置する。 平成27年度には「民間施設ユニバーサルデザイン推進事業補助金」から「みんなにやさしい生活空間づくり推進事業補助金」と名称を変更し、補助率の増加及び対象範囲を図った。市民に身近な小規模医療施設や店舗等の小規模な改修や置き型スロープ等の簡易な設備を含むユニバーサルデザイン化に対して補助金を交付する。
取組内容	新規・拡充	【継】みんなにやさしい生活空間づくり推進事業補助金の交付	【継】みんなにやさしい生活空間づくり推進事業補助金の交付	【継】みんなにやさしい生活空間づくり推進事業補助金の交付	
	既存事業	▼休憩用ベンチの設置 ▼思いやりベンチの公募・設置			
	事業費	2,310	2,300	2,300	
	国・都	0	0	0	
起債	0	0	0	予算項目	
基金	0	0	0	福祉のまちづくり推進事業 交通安全施設整備費 自然保護費	
その他	0	0	0		
一般財源	2,310	2,300	2,300		

事業No. 42

事業名		補装具費支給事業			高齢障がい課
		年次計画			事業概要及び事業展開 従来の補装具費支給事業に加え、軽度・中等度難聴児の外出を含めた日常生活、コミュニケーション能力の習得等の健全な発達を支援するため、東京都の中等度難聴児発達支援事業を踏まえた補聴器購入費の一部助成を行う。
		28年度	29年度	30年度	
取組内容	新規・拡充				
	既存事業	▼中等度難聴児発達支援助成金の交付 ▼従来の補装具費支給事業(事業費未計上)			
事業費		274	300	300	
国・都		137	100	100	
起債		0	0	0	予算項目 補装具費支給事業
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		137	200	200	

事業No. 43

事業名		外出手段の充実			地域福祉課・高齢障がい課・道路交通課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	
取組内容	新規・拡充	【新】こまバスの乗降調査等実施	【新】乗降調査結果を踏まえたサービス向上のための取組みの検討		移動が困難な障がい者等の外出を支援するため、ガソリン費、タクシー料金の一部助成のほか、NPO法人が実施するハンディキャブの運行事業に係る経費の一部を助成する。 市内循環型コミュニティバス(こまバス)の運行に際し、サービス向上に向けて検討を重ねていく。なお、平成27年度狛江市外部評価委員会からの提言を踏まえ、乗降調査等を行い、利用状況やニーズを把握し、サービス向上を図るための取組みを検討する。
	既存事業	▼タクシー利用料金の一部助成 ▼ガソリン費の一部助成 ▼ハンディキャブ運営事業補助金の交付 ▼コミュニティバス運行に対する補助金の交付 等			
	事業費	34,746	34,700	34,700	
	国・都	8,242	8,200	8,200	
	起債	0	0	0	
	基金	0	0	0	予算項目
	その他	0	0	0	
	一般財源	26,504	26,500	26,500	コミュニティバス関係費 福祉有償運送事業 障がい者移送サービス事業

事業No. 44

事業名		安心・安全な道路整備(再掲)			道路交通課・整備課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	誰もが安心・安全に通行できるよう、道路修繕計画に基づき道路の舗装の打換工事をを行う。工事に併せ必要な箇所にはカラー舗装を施す。 ※修繕予定の路線については、地下埋設物や民間企業による整備等の状況により変更する場合があります。 ※重点プロジェクト②安心で安全なまちづくりプロジェクト施策ⅱ「道路修繕の計画的推進」と重複(No.24)
取組内容	新規・拡充	【拡】道路舗装の打換 《延長約670m》 【拡】道路舗装の打換及び排水設備の設置 《延長約700m》 【新】八幡通り整備基本計画策定	【拡】道路舗装の打換 《延長約670m》 【拡】道路舗装の打換及び排水設備の設置 《延長約780m》	【拡】道路舗装の打換 《延長約670m》 【拡】道路舗装の打換及び排水設備の設置 《延長約780m》	
	予定路線	市道第3・10・14・216・217・691・706・716・758・834号線(道路維持・道路新設)	市道第9・373・608・660・723・726・738・771・836号線(道路維持・道路新設)	整備路線については、他企業の工事との調整が必要であるため平成28年度に決定する予定である。また、整備予定延長については平成29年度並みとしている。	
	事業費	(398,594)	(414,800)	(414,800)	
	国・都	(105,375)	(15,000)	(15,000)	
					予算項目
起債		(74,800)	(161,100)	(95,000)	道路維持費 道路新設改良費 市道32号線(八幡通り)整備事業
基金		(0)	(0)	(0)	
その他		(0)	(0)	(0)	
一般財源		(218,419)	(238,700)	(304,800)	

施策 ii 社会参加への支援

事業No. 45

事業名		地域福祉計画等策定			地域福祉課・高齢障がい課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	市民や地域組織、企業等が協働して地域福祉を推進していく指針となる第4次あいとびあレインボープラン(狛江市地域福祉計画)のほか、第5期障害者計画・障害福祉計画、高齢者保健福祉計画、高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画を策定する。なお、平成28年度に市民意識調査を実施した上で策定する。
取組内容	新規・拡充	【新】第4次あいとびあレインボープラン(地域福祉計画)、第5期障害者計画・障害福祉計画、高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画策定に向けた市民意識調査・検討	【新】第4次あいとびあレインボープラン(地域福祉計画)、第5期障害者計画・障害福祉計画、高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画策定		
	既存事業	▼市民福祉推進委員会小委員会、介護保険推進市民協議会の開催、現行計画の進捗管理			
事業費		7,973	16,400	0	予算項目
国・都		166	200	0	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		7,807	16,200	0	(介)介護保険推進市民協議会費

事業No. 46

事業名		地域の活動機会の確保			高齢障がい課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	高齢者の就労機会の拡充に向けて、シルバー人材センターに対する財政支援を行うとともに、老人クラブ等と併せて周知を強化する。 平成29年度から開始する新しい介護予防・日常生活支援総合事業(以下「新しい総合事業」)の担い手として活動していただけるようヘルパー講座等を実施する。 NPO法人が運営する発達障がい児等に対する学習支援等の場の運営に対し補助金を交付するとともに、障がい者等の創作活動及び社会との交流の場となる地域活動支援センターへの事業委託を行う。
取組内容	新規・拡充	【新】狛江市シルバー人材センター、老人クラブ等の周知強化 【新】新しい総合事業の担い手確保に向けたヘルパー講習等の開催	【継】狛江市シルバー人材センター、老人クラブ等の周知強化 【新】地域支援事業等における老人クラブ等の団体の参加協力に向けた調整	【継】狛江市シルバー人材センター、老人クラブ等の周知強化	
	既存事業	▼狛江市シルバー人材センター運営費補助金の交付 ▼地域活動支援センターへの委託 ▼発達障がい児等学習支援事業補助金の交付 等			
事業費		72,558	73,100	73,100	
国・都		18,345	18,300	18,300	予算項目
起債		0	0	0	地域活動支援センター事業
基金		0	0	0	発達障がい者(児)支援事業
その他		0	0	0	シルバー人材センター運営費助成
一般財源		54,213	54,800	54,800	社会福祉協議会(認定ヘルパー養成事業委託)

事業No. 47

事業名		福祉作業所の統合(再掲)			高齢障がい課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	現在市内に3か所ある福祉作業所について、作業環境の改善、受け入れ体制の拡充、その他地域で暮らす障がい者に対して包括的な支援を行うため、施設の統合を図る。
取組内容	新規・拡充				※重点プロジェクト①まちづくり推進プロジェクト施策iii「公共施設の有効活用」と重複(No.13)
事業費		(0)	(0)	(0)	
国・都		(0)	(0)	(0)	
起債		(0)	(0)	(0)	
基金		(0)	(0)	(0)	予算項目
その他		(0)	(0)	(0)	なし
一般財源		(0)	(0)	(0)	

事業No. 48

事業名		高齢者の健康増進			高齢障がい課・健康推進課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	高齢者が継続的に介護予防を行える環境づくりとして、通いの場となる住民主体の介護予防活動を拡充していくため、活動団体の把握等を行う。 民間事業者と連携・協力して、市民の健康増進の向上に向けた取組を行う。 市内の公園で実施するうんどう教室等の既存事業についても、効果向上に向けて随時検討を行いつつ実施していく。 高齢者がいつまでも健康で、現役として活躍できる社会を目指すため、健康マイレージ制度の創設に向けた検討を行う。
取組内容	新規・拡充	【新】住民主体の介護予防活動の拡充に向けた活動団体等の把握・調整等 【新】うんどう教室における地域指導員間のネットワーク強化 【新】民間事業者と連携・協力した健康増進の取組み 【新】健康マイレージ制度の調査・研究	【新】体験型介護予防事業の実施(事業費未計上) 【新】住民主体の介護予防活動の拡充に向けた取組み(事業費未計上) 【新】介護予防パンフレットの作成 【継】民間事業者と連携・協力した健康増進の取組み 【新】健康マイレージ制度の検討	【継】体験型介護予防事業の実施(事業費未計上) 【継】住民主体の介護予防活動の拡充に向けた取組み(事業費未計上) 【継】民間事業者と連携・協力した健康増進の取組み 【新】健康マイレージ制度のメニュー決定、システム構築(事業費未計上)	
	既存事業	▼うんどう教室の実施 ▼栄養改善指導(会食会) ▼認知症予防講座 ▼地域包括支援センターによる介護予防教室 ▼口腔ケア講座 ▼複合教室の実施 等			
事業費		16,241	19,200	16,200	
国・都		5,498	6,600	5,500	
起債		0	0	0	予算項目
基金		0	0	0	(介)一次予防事業
その他		5,685	6,500	5,700	
一般財源		5,058	6,100	5,000	

施策Ⅲ 生活環境の整備

事業No. 49

事業名		地域の社会基盤整備推進			高齢障がい課
取組内容	新規・拡充 既存事業	年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	
		【新】特別養護老人ホーム整備費に対する補助(平成28年度開設)			支援を必要とする人たちが、安心して暮らせる生活基盤を確保するため、新たな特別養護老人ホームの整備に対し、財政支援を行う。 ※基金は財政調整基金
事業費		355,000	0	0	
国・都		0	0	0	予算項目 新設特別養護老人ホーム施設整備補助
起債		0	0	0	
基金		355,000	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		0	0	0	

事業No. 50

事業名		地域包括ケアシステムの構築推進			地域福祉課・福祉相談課・高齢障がい課・健康推進課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	
取組内容	新規・拡充	【新】機能強化型地域包括支援センター事業の実施 【新】認知症初期集中支援チーム設置に向けた検討 【新】生活支援体制整備事業の実施 【新】地域ケア会議の実施 【新】地域包括ケアシステム推進協議会の開催 【新】地域包括ケアシステムの構築に向けた体制整備	【新】専門相談機関との連携強化によるネットワークの構築 【新】認知症初期集中支援チームの設置・運営 【新】認知症ケアパスの作成 【継】生活支援体制整備事業の実施 【継】地域ケア会議の実施 【継】地域包括ケアシステム推進協議会の開催	【新】地域包括ケアシステム構築に向けた新たな取組み(事業費未計上) 【継】認知症初期集中支援チームの運営 【継】生活支援体制整備事業の実施 【継】地域ケア会議の実施 【継】地域包括ケアシステム推進協議会の開催	介護が必要になった高齢者が、住み慣れた地域で暮らし続けられるように、福祉・保健・医療等の連携のもと「医療・介護・介護予防・生活支援・住まい」のサービスを一体的に受けられる支援体制「地域包括ケアシステム」の構築推進に向けて、地域包括支援センターへの相談事業等を委託するとともに、新しい取組みとして、市内の地域包括支援センターの統括機能を担う機能強化型地域包括支援センター事業、既存の地域資源の集約や新たな地域資源の開発を行う生活支援体制整備事業、個別のケース会議から地域課題を抽出し政策へと反映させる地域ケア会議及び地域包括ケアシステム推進協議会等を実施する。 在宅医療の推進を図るため、構築推進にあたっては、医療と介護の連携小委員会等の会議体での議論を踏まえて行っていく。
	既存事業	▼在宅医療の推進 ▼医療と介護の連携小委員会の開催 ▼地域包括支援センターへの各種事業の委託 ▼地域包括支援センター運営協議会 等			
事業費		84,164	80,700	80,700	予算項目 地域包括支援センター機能強化事業 (介)介護予防ケアマネジメント事業 (介)総合相談事業 (介)権利擁護事業 (介)包括的・継続的ケアマネジメント支援事業 (介)地域包括支援センター運営協議会費 (介)生活支援体制整備事業 (介)認知症総合支援事業
国・都		51,332	47,000	47,000	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		32,832	33,700	33,700	

事業No. 51

事業名		総合的見守り体制の整備			福祉相談課・高齢障がい課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	民間事業者との見守り協定の更なる拡充を図り、地域において高齢者の見守り・相談等を行う「こまほっとシルバー相談室」について、平成26年度の設置(狛江団地)に続き、新たな設置に向けて検討を進める。 今後さらなる増加が見込まれる認知症高齢者への対策として、認知症高齢者の社会参加、本人や家族への心理的支援や情報共有を目的とした「認知症カフェ」の整備に向けた検討を行う。
取組内容	新規・拡充	【継】新たなこまほっとシルバー相談室の設置に向けた検討 【新】認知症カフェの設置計画の策定 【新】見守りネットワーク会議の開催 【拡】民間事業者との見守り協定の拡充	【継】新たなこまほっとシルバー相談室の設置に向けた検討 【新】認知症カフェの担い手の募集・育成 【継】見守りネットワーク会議の開催 【拡】民間事業者との見守り協定の拡充	【継】新たなこまほっとシルバー相談室の設置に向けた検討 【新】民間事業者との連携による認知症カフェの設置 【継】見守りネットワーク会議の開催 【拡】民間事業者との見守り協定の拡充	
	既存事業	▼あんしん見守りサービスの実施 ▼虐待防止ネットワーク会議の開催 ▼虐待防止講演会 ▼虐待防止ネットワーク事業の委託 ▼認知症サポーターの養成 ▼緊急対応シェルター事業の実施 等			
事業費		16,399	16,400	16,400	予算項目
国・都		7,988	8,000	8,000	あんしん見守りサービス 緊急通報システム 虐待防止・見守りネットワーク事業 高齢者地域相談事業 認知症対策
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		154	200	200	
一般財源		8,257	8,200	8,200	

事業No. 52

事業名		生活困窮者への自立支援			福祉相談課・子育て支援課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	平成28年度より、子どもの貧困対策の一環として、生活困窮者自立相談支援事業の中で新たに学習支援事業を実施する。 市民協働事業として、生活困窮者事業に関連ある「フードバンク」の理解促進に向けたフォーラム等を実施する。 生活困窮者の自立支援のため、大学や高等学校受験の受験料等の貸付相談、就労支援相談員とハローワークの連携による就労支援の実施に加え、母子及び父子家庭の自立促進に向けて、母又は父の主体的な能力開発や就業に必要な資格を取得するための取組みに対して経済的支援を行う。
取組内容	新規・拡充	【拡】生活困窮者自立相談支援事業(自立相談、住宅確保給付、就労準備支援の各事業、28年度から子どもの学習支援事業) 【新】フードバンク 狛江と連携した生活困窮者への緊急食糧支援の実施 【新】フードバンクの理解促進に向けたフォーラムの開催	【継】生活困窮者自立相談支援事業 【継】フードバンク 狛江と連携した生活困窮者への緊急食糧支援の実施	【継】生活困窮者自立相談支援事業 【継】フードバンク 狛江と連携した生活困窮者への緊急食糧支援の実施	
	既存事業	▼受験生チャレンジ支援貸付事業の実施 ▼就労支援相談員、面接相談員による相談業務 ▼就労支援プログラムの実施 ▼母子家庭及び父子家庭自立支援教育訓練給付金の支給、母子家庭及び父子家庭高等職業訓練促進給付金の支給 等			
事業費		50,930	50,900	50,900	予算項目
国・都		39,046	39,000	39,000	生活安定応援事業
起債		0	0	0	一般事務費(生活保護総務費)
基金		0	0	0	生活困窮者自立相談支援事業
その他		0	0	0	生活保護理解促進
一般財源		11,884	11,900	11,900	母子家庭等自立支援 フードバンク理解促進

施策iv 災害時要援護者支援体制の構築

事業No. 53

事業名		避難行動要支援者支援体制の構築(再掲)			地域福祉課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	
取組内容	新規・拡充	【新】(仮称)狛江市福祉避難所の確保・運営のガイドラインの策定 【拡】地域支援組織との協定締結に基づく避難行動要支援者登録名簿の提供 【新】新たな災害ベスト対象の洗い出し及び検討	【拡】地域支援組織との協定締結に基づく避難行動要支援者登録名簿の提供	【拡】地域支援組織との協定締結に基づく避難行動要支援者登録名簿の提供	国の福祉避難所の確保・運営のガイドラインに従い、(仮称)狛江市福祉避難所の確保・運営のガイドラインを策定する。 障がい者や高齢者等、災害時に自力避難が困難で特に避難の支援を要する人(避難行動要支援者)が、円滑に避難できる体制を確立するため、登録者数の増加に努める。 新たな災害ベストの対象を洗い出し、検討を行う。
	既存事業	▼地域見守りあんしん“こまねっと”(避難行動要支援者名簿登録データベース)運用 ▼避難行動要支援者登録者数の継続的増加 ▼ヘルプカードの普及拡大 ▼視覚障がい者用災害ベストの配布 ▼聴覚障がい者用災害ベストの配布 等			※重点プロジェクト②安心で安全なまちづくりプロジェクト施策iii「災害対応体制の整備」と重複(No.26)
事業費		(2, 228)	(2, 200)	(2, 200)	
国・都		(0)	(0)	(0)	
起債		(0)	(0)	(0)	
基金		(0)	(0)	(0)	
その他		(0)	(0)	(0)	
一般財源		(2, 228)	(2, 200)	(2, 200)	
					予算項目
					一般事務費(社会福祉総務費)
					避難行動要支援者支援事業

重点プロジェクト⑤

にぎわいのまち「狛江」プロジェクト

■基本方針

市の特性を最大限活用した産業の振興やイベントの実施などを通して、狛江のまちの魅力を高め、にぎわいのあるまちづくりを推進する。

※【新】新規 【拡】拡充 【継】継続

※事業費は千円単位

施策ⅰ 商工業の活性化

事業No. 54

事業名		新たな市場開拓			地域活性課
		年次計画			事業概要及び事業展開 市内の商工業者に対し、狛江オリジナル商品等を含めた新たな市場における研究開発・創業のための財政支援として、研究開発支援資金及び創業支援資金の融資あっ旋に伴う利子補給補助金、信用保証料補助金の交付を行うとともに、新たな市場開拓の活性化に向けた創業支援策の検討を行う。 創業支援の一つとして、空き店舗等の情報提供サイトを運営する。
		28年度	29年度	30年度	
取組内容	新規・拡充				
	既存事業	▼研究開発支援資金融資あっ旋に伴う利子補給補助金、信用保証料補助金の交付 ▼創業支援資金融資あっ旋に伴う利子補給補助金、信用保証料補助金の交付 ▼空き店舗等情報提供サイトの運営 等			
事業費	992	1,000	1,000		
国・都	0	0	0		
起債	0	0	0		
基金	0	0	0		
その他	0	0	0		
一般財源	992	1,000	1,000		
					予算項目
					中小企業者事業資金融資あっ旋等関係費 一般事務費(商工総務費)

事業No. 55

事業名		にぎわいのある商店街			地域活性課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	平成25年度に策定された狛江市商店街振興プランに基づき事業を展開する。 平成28年度には、過去にこま井逸品コンテスト等を開催した「こまえ元気わくわく事業」を実施する。 平成29年度以降の「こまえ元気わくわく事業」は、従来の「狛江逸品コンテスト」形式だけでなく、新たな形式での実施を含めて検討を行う。
取組内容	新規・拡充	【継】こまえ元気わくわく事業の実施	【拡】こまえ元気わくわく事業の実施方法を含めた検討	【拡】検討結果を踏まえた、こまえ元気わくわく事業の実施	
	既存事業	▼狛江市商店街装飾街路灯電気料補助金の交付 ▼狛江市新・元気をだせ！商店街事業費補助金の交付 ▼商工会の運営費に対する補助金の交付 等			
事業費		18,096	15,500	18,100	
国・都		2,104	2,100	2,100	
起債		0	0	0	予算項目 商工振興補助 新・元気をだせ！商店街事業費補助 こまえ元気わくわく事業
基金		0	0	0	
その他		30	0	0	
一般財源		15,962	13,400	16,000	

施策 ii 狛江ブランドの確立

事業No. 56

事業名		狛江ブランド野菜の確立			地域活性課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	
取組内容	新規・拡充	【新】視察研修会の実施	【継】視察研修会の実施	【継】視察研修会の実施	狛江ブランド野菜の生産性・品質向上を目的として、視察研修会を実施する。 既存事業として、狛江ブランド野菜の確立に向けたPRの一環として、狛江古代カップ多摩川いかだレースと併せて開催するピアガーデンにおいて、狛江産枝豆を販売する。 PR用品等の作成、GAP制度(※)等を活用した農家への補助を行うとともに、自らの創意工夫に基づき、経営の改善を進めようとする農業者のうち、農業経営改善計画について市の認定を受けた農業者(認定農業者)に対して補助金を交付する。 ※GAP制度…生産者が自ら定めた点検項目に沿って農作業を実施、記録、検証することで農業の改善に結び付けていく一連の農業生産工程管理手法のこと。
	既存事業	▼狛江古代カップ多摩川いかだレースでの狛江産枝豆の販売 ▼GAP研究会への支援 ▼狛江市農業経営改善計画推進事業補助金の交付 ▼「狛江ブランド野菜」識別、PR用品等の作成 ▼農産物ブランド化推進事業補助金の交付 等			
事業費		3,845	3,800	3,800	
国・都		0	0	0	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		3,845	3,800	3,800	
					予算項目
					農業振興関係費

施策 iii まちの魅力の発信

事業No. 57

事業名		特色ある地域文化の振興(音楽事業・絵手紙事業)			地域活性課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	
音楽の街―狛江	新規・拡充	【新】「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン プレフェス・ア・コマエ」の開催	【新】「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン プレフェス・ア・コマエ」の開催の検討	【新】「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン プレフェス・ア・コマエ」の開催	音楽・絵手紙を通じて、特色ある市民文化の醸成及び成熟を図る。音楽事業、絵手紙事業ともに、狛江市民ホールの指定管理者による自主事業として事業を展開している。 平成28年4月に、日本最大級の音楽祭である「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン」(※)のプレイベントを開催した。 ※ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン…フランスのナントで開催されているラ・フォル・ジュルネの日本版で「一流の演奏を低料金で提供し、明日のクラシック音楽の新しい聴衆を開拓する」というコンセプトのもと開催される、単一のものとしては日本最大級の音楽祭
	既存事業	▼駅前ライブ ▼学校公演 ▼ロビーコンサート ▼小中学校校歌収録事業(平成28年度まで) ▼特別支援学級を中心とした音楽交流事業 等			
絵手紙事業	新規・拡充				
	既存事業	▼絵手紙講師派遣 ▼絵手紙ひろば ▼絵手紙サポーター 等			
事業費		959	12,700	19,700	
国・都		0	0	0	
起債		0	0	0	予算項目
基金		0	0	0	市民ホール指定管理業務費
その他		0	0	0	ラ・フォル・ジュルネ音楽祭推進関係費
一般財源		959	12,700	19,700	

事業No. 58

事業名		にぎわいのあるイベントの開催			秘書広報室・地域活性課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	市内・市外へ狛江の魅力を効果的に発信するシティセールスの一環として、にぎわいのあるイベントを開催する。 平成27年度の市制施行45周年記念事業の新規事業として実施した「こまえ初春まつり」「こまえ桜まつり」については、市の事業として継続実施する。
取組内容	新規・拡充	【新】こまえ初春まつりの開催 【新】こまえ桜まつりの開催	【継】こまえ初春まつりの開催 【継】こまえ桜まつりの開催	【継】こまえ初春まつりの開催 【継】こまえ桜まつりの開催	
	既存事業	▼狛江古代カップ多摩川いかだレースの共催(観光協会への補助金の交付) ▼狛江市民まつりの開催			
事業費		11,369	12,200	10,700	予算項目
国・都		383	400	400	初春まつり関係費
起債		0	0	0	桜まつり関係費
基金		0	0	0	市民まつり関係費
その他		1,297	1,500	0	観光協会補助
一般財源		9,689	10,300	10,300	

事業名		まちの魅力づくり・魅力発信			政策室・環境政策課・まちづくり推進課・道路交通課・整備課・社会教育課・公民館
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	
取組内容	新規・拡充	【新】郷土カルタ取り札(絵札)及び郷土カルタの内容を解説した冊子の作成 【拡】こまえの魅力創作展事業の実施 【新】都市計画公園整備に係る事業認可及び測量業務(白井塚・亀塚・猪方小川塚) 【新】猪方小川塚古墳保存整備工事実施設計 【新】市内の史跡、古墳、旧景観等を繋ぐ散策ルートの検討 【新】ラグビーワールドカップ及び東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた魅力発信の検討	【新】郷土カルタを活用したカルタ大会等の開催 【拡】こまえの魅力創作展事業により募集、表彰された創作物の展示拡大 【新】都市計画公園整備に係る用地取得及び設計業務(白井塚・亀塚・猪方小川塚) 【新】猪方小川塚古墳保存整備工事 【新】古墳公園の開園及び開園に伴う講演会、ミニシンポジウム、見学会等の実施 【継】市内の史跡、古墳、旧景観等を繋ぐ散策ルートの検討 【新】ラグビーワールドカップ及び東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた魅力発信の検討・実施(事業費未計上)	【新】都市計画公園整備に係る用地取得及び整備(白井塚・亀塚・猪方小川塚) 【新】都市計画公園整備に係る事業認可及び測量・設計(土屋塚) 【新】猪方小川塚古墳公園整備工事 【継】古墳公園の開園及び開園に伴う講演会、ミニシンポジウム、見学会等の実施 【継】市内の史跡、古墳、旧景観等を繋ぐ散策ルートの検討 【継】ラグビーワールドカップ及び東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた魅力発信の実施(事業費未計上)	広く対外的に粕江市の魅力をアピールするシティセールスの一環として、粕江の魅力を掘り起し、発信する。 粕江に散在する歴史ある文化財等をテーマとした「郷土カルタ」を作成し、小中学校等での活用を図る。 こまえの魅力創作展事業として、市民等から粕江をテーマとした文化・芸術作品の募集・表彰・発信を行う。 古墳など歴史遺産を中心とした散策ネットワークづくりに努め、市民が身近に市の歴史や文化財に親しめる環境を整備するとともに、保全を図る。 粕江古墳群の造営時期について見直しを迫る貴重な文化財である猪方小川塚古墳については、平成30年秋の公開を目指す。公開に際しては、見学会、講演会、ミニシンポジウム等を通して粕江古墳群について広く周知する。 市内の史跡、古墳、旧景観等をネットワーク化した散策ルートの検討を進める。 ラグビーワールドカップ及び東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた魅力発信の取組みを行う。
	既存事業	▼「粕江のまち-魅力百選」のPR ▼花いっぱいエリアの拡大			
		予算項目			
事業費		18,446	250,900	205,600	郷土カルタ
国・都		4,219	105,100	94,200	こまえの魅力創作展事業
起債		0	55,000	48,000	花いっぱいエリア事業
基金		0	0	0	埋蔵文化財保護関係費
その他		848	400	0	都市計画公園整備費
一般財源		13,379	90,400	63,400	一般事務費(都市計画総務費)

事業No. 60

事業名		多摩川の利活用の推進			環境政策課・関係各課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	市の貴重な自然資源である多摩川の利活用を推進するため、多摩川利活用基本計画・実施計画に基づき、関係各課において魅力的な事業を展開する。 多摩川利活用推進のためのドッグラン開設及び駐車場整備を進めるとともに、イベント企画者等の多摩川での利活用を促していく。
取組内容	新規・拡充	【新】ドッグラン試行運用(事業費未計上) 【新】駐車場の試行設置(事業費未計上)	【新】ドッグラン試行運用・検証(事業費未計上) 【新】駐車場の試行設置・検証(事業費未計上)	【新】ドッグラン試行運用及び試行結果を踏まえた本格実施の検討(事業費未計上) 【新】駐車場の試行設置及び試行結果を踏まえた本格実施の検討(事業費未計上)	
	既存事業	▼多摩川利活用基本計画及び多摩川利活用実施計画に基づいた事業の展開(事業費未計上)			
	事業費	0	0	0	
	国・都	0	0	0	
起債	0	0	0	予算項目	
基金	0	0	0		なし
その他	0	0	0		
一般財源	0	0	0		

事業No. 61

事業名		広域連携による魅力の発信			政策室・地域活性課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		28年度	29年度	30年度	市の魅力を効果的に発信するために、多摩川に縁のある複数の自治体と連携しながら、魅力的なイベントを実施する。 平成28年度は、連携自治体で実施するイベントをスタンプラリー形式で繋ぐ「多摩川流域11自治体交流イベントラリー」、多摩川流域の郷土芸能が一堂に会し、迫力の舞台を披露する「多摩川流域郷土芸能フェスティバル」、郷土芸能フェスティバルに出演する自治体の特産品を販売する「多摩川流域物産展」を開催する。
取組内容	新規・拡充	【拡】多摩川流域自治体交流イベントラリー、多摩川流域郷土芸能フェスティバル、多摩川流域物産展の開催(市長会助成金活用事業)	【拡】多摩川流域自治体交流イベントラリーの開催(市長会助成金活用事業) 【新】今後の広域連携に向けた検討	【継】今後の広域連携に向けた検討	
	既存事業				
	事業費	4,150	4,200	0	
	国・都	0	0	0	
起債	0	0	0	予算項目	
基金	0	0	0	多摩川流域自治体交流イベントラリー関係費	
その他	3,950	4,000	0		
一般財源	200	200	0		

施策iv 地域スポーツの振興

事業No. 62

事業名		スポーツ事業の充実			高齢障がい課・指導室・社会教育課	
取組内容	新規・拡充	年次計画			事業概要及び事業展開	
		28年度	29年度	30年度	平成27年度に策定した狛江市スポーツ推進計画に基づき、市民が地域でスポーツ活動を「いつでも・どこでも・だれでも」実践できる環境を整え、市民のスポーツ実施率の向上を目指す。 2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機として、障がい者スポーツの体験イベント等を通じて障がい者理解の推進を図るとともに、障がいのある方もない方も含めて身近な地域でスポーツを楽しめる機会を創出する。 市内全小中学校でのオリンピック・パラリンピック教育を実施するとともに、市民を対象にスポーツ気運の向上を目的としたスポーツイベントを実施していく。	
		【継】障がい者スポーツの体験・普及事業の実施 【継】オリンピック・パラリンピック教育の推進 【新】チャレンジデーの実施 【新】地区対抗リレーの実施 【新】プロ選手等による少年少女スポーツ教室の実施 【新】ラジオ体操会の実施	【継】障がい者スポーツの体験・普及事業の実施 【継】オリンピック・パラリンピック教育の推進 【継】チャレンジデーの実施 【継】地区対抗リレーの実施 【継】プロ選手等による少年少女スポーツ教室の実施 【継】ラジオ体操会の実施	【継】障がい者スポーツの体験・普及事業の実施 【継】オリンピック・パラリンピック教育の推進 【継】チャレンジデーの実施 【継】地区対抗リレーの実施 【継】プロ選手等による少年少女スポーツ教室の実施 【継】ラジオ体操会の実施		
	既存事業	▼市民スポーツ大会(市長杯)の実施 ▼障がい者スポーツ教室の実施 ▼総合型地域スポーツクラブ「狛O(こまわ)くらぶ」への支援 ▼スポーツ推進委員会議の開催 等			平成27年度の市制施行45周年記念事業の新規事業と実施した「チャレンジデー」「地区対抗リレー」「プロ選手等による少年少女スポーツ教室」「ラジオ体操会」については、市の事業として継続実施する。	
		事業費	18,379	18,100	18,100	障がい者理解促進・啓発事業
		国・都	7,521	7,400	7,400	オリンピック・パラリンピック教育推進
		起債	0	0	0	スポーツ推進委員関係費
		基金	0	0	0	少年少女スポーツ振興
		その他	2,405	2,700	1,600	市民スポーツ大会関係費
		一般財源	8,453	8,000	9,100	市民スポーツ振興費

Ⅲ) 全体の事業費

本プランに掲げる全体の事業費は、以下のとおりです。

(単位:百万円)

プロジェクト名	28年度						29年度						30年度					
	事業費						事業費						事業費					
	国・都	起債	基金	その他	一般財源		国・都	起債	基金	その他	一般財源		国・都	起債	基金	その他	一般財源	
① まちづくり推進プロジェクト	1,342	529	531	100	0	182	1,312	405	559	150	0	198	1,656	550	583	350	0	173
② 安心して安全なまちづくりプロジェクト	589	120	206	0	0	263	454	20	161	0	0	273	454	20	95	0	0	339
③ 子ども・子育て支援プロジェクト	2,640	1,341	0	0	155	1,144	2,528	1,182	0	0	199	1,147	2,559	1,184	0	0	204	1,171
④ いたわりのあるまちづくりプロジェクト	658	131	0	355	10	162	311	128	0	0	10	173	292	126	0	0	10	156
⑤ にぎわいのまち「狛江」プロジェクト	76	14	0	0	9	53	319	115	55	0	9	140	277	104	48	0	2	123
計	5,305	2,135	737	455	174	1,804	4,924	1,850	775	150	218	1,931	5,238	1,984	726	350	216	1,962

6. 後期基本計画の指標に係る目標

後期基本計画における重点プロジェクト・個別施策に設定された指標に係る平成28年度の目標を記載しています。

6-1) 重点プロジェクトの目標

後期基本計画の重点プロジェクトに設定された各指標に係る平成28年度の目標は、以下のとおりです。

重点プロジェクト①		まちづくり推進プロジェクト			
No.	指標(単位)	計画当初値 (23年度)	H28. 4. 1 時点の値	目標値 (31年度)	28年度の目標
1	公共施設整備計画による改修等の事業の進捗率(%)	-	42.59	100	59.26

※ 公共施設整備計画（平成27年度ローリング版）に基づき進捗率を算出

重点プロジェクト②		安心して安全なまちづくりプロジェクト			
No.	指標(単位)	計画当初値 (23年度)	H28. 4. 1 時点の値	目標値 (31年度)	28年度の目標
1	避難所運営協議会設置数(件)(累計)	2	12	13	13
2	市内刑法犯認知件数のうち、窃盗犯・粗暴犯・その他の合計件数(件)	740 (H22)	468 (H27)	640 (H31)	400 (H28)
3	修繕を行った道路の延長(m)	-	4,842 (累計)	18,000 (累計)	6,212 (累計)
4	昨年1年間に防災に関する催しに参加したことがある市民の割合(%)	18.7	20.5	30.0	25.0

重点プロジェクト③		子ども・子育て支援プロジェクト			
No.	指標(単位)	計画当初値 (23年度)	H28. 4. 1 時点の値	目標値 (31年度)	28年度の目標
1	保育サービスの提供率(%)	92.4 (H24.4.1)	93.3	100 (H32.4.1)	・和泉保育園の民営化，認可保育所の新設により受入定員を拡充し，保育サービス提供率を向上する。
2	子育てひろば年間利用者数(人)	25,016	26,262	26,300	27,750
3	全世帯に対する子育て世帯の割合(%)	14.7 (H24.3.1)	15.2	14.7 (H32.3.1)	14.7
4	授業でICT機器を活用している教員の割合(%)	59.2	97.0	100	98.0

重点プロジェクト④		いたわりのあるまちづくりプロジェクト			
No.	指標(単位)	計画当初値 (23年度)	H28.4.1 時点の値	目標値 (31年度)	28年度の目標
1	市内の計画相談支援サービス実施(サービス利用計画作成)事業所数(事業所)	3	3	5	- 相談支援事業所数の増 - 既存の事業所のサービス利用等計画の作成受入数の増及び相談支援の内容の充実
2	経済的自立により生活保護を廃止した世帯の数(世帯)	25	28	50	計画的な定期訪問等により、世帯の状況を的確に把握し、寄り添った支援を継続的に実施することにより、経済的自立を目指す。
3	施設サービス・地域密着型サービス(グループホーム・小規模多機能)等の整備施設数	-	2	今後の介護保険事業計画に基づく施設数(3)※	特別養護老人ホーム(1か所)の整備
4	災害時要援護者支援組織設立箇所数(箇所)(累計)	1	7	20	12

※ 狛江市高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画に基づく施設数

重点プロジェクト⑤		にぎわいのまち「狛江」プロジェクト			
No.	指標(単位)	計画当初値 (23年度)	H28.4.1 時点の値	目標値 (31年度)	28年度の目標
1	新規開発融資制度あっ旋件数(件)(累計)	-	1	21	1
2	狛江ブランド野菜生産農家数(軒)(累計)	-	18	3	20
3	週に1回以上の頻度でスポーツ活動をしている市民の割合(%)	38.5	38.9	50.0	スポーツ推進委員による障がい者スポーツ指導員の資格取得を促進し、だれでもスポーツに取り組むことができる環境を整備する。

6-ii) 個別施策の目標

後期基本計画の個別施策に設定された各指標に係る平成28年度の目標は、以下のとおりです。

No.	指標(単位)	計画当初値 (23年度)	H28.4.1 時点の値	めざす 方向性	28年度の目標 (指標の値や取組み内容)
I - i まちづくり					
1	まちづくり協議会等の設置件数(件)	5	8	↗	・現在進められている協議会に対する支援 ・必要な周知による、まちづくり協議会、地区まちづくり準備会、テーマ型まちづくり協議会等各1件の設立
2	耐震性能が確保された住宅に住んでいる市民の割合(%)	59.0	70.0	↗	・耐震化に向けた周知 ・木造住宅の耐震アドバイザー・耐震診断・耐震改修の以下の助成制度の申請数の確保 【木造住宅耐震アドバイザー】30戸 【木造住宅耐震診断】30戸 【木造住宅耐震改修】15戸
I - ii 交通					
3	放置自転車の年間撤去台数(台)	2,408	1,053	↘	・歩行者、車両の安全な通行や災害時の避難経路の確保 ・駅周辺の放置自転車の撤去、見回りを中心とした事業の展開
4	市内交通事故発生件数(件)	211	128 (H27.12末)	↘	・LED街路灯の増設 ・交通安全施設の設置及び修繕 ・関係団体と連携した交通安全教室等の開催
II - i 市民交流					
5	町会・自治会未整備地区の面積割合(%)	22.8	10.0	↘	・広報や掲示板、不動産業者を通じた、町会・自治会への加入促進 ・平成28年2月に設立した狛江市町会・自治会連合会と連携し、既存の町会の範囲拡大や、新規設立を促していく。
II - ii 市民文化					
6	昨年1年間に文化・芸術活動に触れる機会のあった市民の割合(%)	55.8	51.3	↗	・文化・芸術拠点としてのエコルマホールの自主事業の充実、地域文化のさらなる醸成・成熟に向けた取組み ・市民活動・生活情報誌「わっこ」及び生涯学習情報サイト「こまなび電子版」を通じた生涯学習活動への参加促進
7	エコルマホール稼働率(%)	58.1	58.5	↗	【平成30年度目標値 66.2%】 ・自主事業と貸館事業のバランスを考慮した上での稼働率の向上及び指定管理者事業への広報等の支援
II - iii 地域振興					
8	日頃から狛江産の野菜を食べている市民の割合(%)	21.4	17.4	↗	・東京都及びJAとの連携による、狛江ブランド野菜の定着を図るため、各種消耗品の作成等を行う。
9	消費生活相談の相談件数(件)	341	467	↘	・狛江市消費生活相談事例集の配布

No.	指標(単位)	計画当初値 (23年度)	H28. 4. 1 時点の値	めざす 方向性	28年度の目標 (指標の値や取組み内容)
Ⅱ－ⅳ 生涯学習					
10	図書館の利用率(%)	19.1	17.1	↗	・全祝日開館による開館日の拡充の周知を徹底し、利用者サービスの向上に取り組む。
11	スポーツ大会参加者数(人)	5,467	5,287	↗	・広報活動を強化するとともに、引き続き種目の検討を行う。
12	市の歴史や伝統に関心を持ったり、見聞きたことのある市民の割合(%)	57.6	61.3	↗	65
Ⅱ－ⅴ 防災・防犯					
13	自然災害に対して何らかの備えをしている市民の割合(%)	60.6	62.5	↗	66.0
14	耐震化していない公共施設数(施設)	12	2	↘	0
15	空き巣・ひったくり・振り込め詐欺などの犯罪に対して何らかの対策をとったり、心がけていることがある市民の割合(%)	59.6	57.7	↗	63.0
Ⅲ－ⅴ 子育て					
16	認可保育所受入定員数(人)	920	1,282	↗	・和泉保育園の民営化、認可保育所の新設による受入定員の拡充
17	子ども家庭支援センターでの相談受理件数(件)	94	106	↗	・継続して、新規相談へと繋げるため、子育てひろば等で保護者へ声かけし、相談しやすい体制作りに努めるとともに、関係機関へ相談窓口について周知を行う。
18	ファミリー・サポート・センター事業会員数(人)	1,042	1,349	↗	・広報等での周知、窓口による案内の実施
Ⅲ－ⅵ 青少年					
19	児童館・児童センターの年間利用者数(人)	31,728	26,038	↗	・リニューアルオープンした和泉児童館の広報等での周知やイベント内容の見直し
20	学童クラブ入所・入会者数(人)	448	564	↗	・定員枠の拡充についての検討

No.	指標(単位)	計画当初値 (23年度)	H28. 4. 1 時点の値	めざす 方向性	28年度の目標 (指標の値や取組み内容)
Ⅲ－ⅲ 学校教育					
21	特別支援教室を設置している学校数(校)	0	小学校6校 中学校4校	↗	・ 小学校：個別指導，小集団指導の充実 ・ 中学校：巡回指導の試行実施 ・ 教材・教具等の充実 ・ 中学校の教室整備
22	学校安全ボランティア登録者数(人)	170	139	↗	150
23	非構造部材耐震化学校数(校)	0	校舎0 屋体10	↗	・ 校舎の非構造部材の耐震化を順次進める。
24	空調設備を設置している教室数(室)	265	286	↗	288
Ⅳ－ⅰ 地域福祉					
25	笑顔サービス協力会員数(人)	105	116	↗	・ 引き続き，チラシ・ポスターの掲示，新聞折込み等の広報を積極的に行い，協力会員数の増強を図るとともに，協会員に対して研修を実施し，やりがい・安心感を持って活動できるようコーディネートを行うことで定着化を図る。
26	民間施設ユニバーサルデザイン推進事業補助 [※] 件数(件)	0	0	↗	・ 平成27年度の制度改正(補助率の増加及び対象範囲の拡大)の内容を周知し，補助実績件数の増加に努める。
Ⅳ－ⅱ 高齢者福祉					
27	高齢者に対する総合相談事業相談件数(件)	3,454	4,635	↗	・ 継続的な市・包括・関係機関との役割分担と協働体制の構築
28	日頃から地域の行事や活動に参加したり，他の人と触れあう機会のある高齢者の割合(%)	51.9	43.4	↗	・ 活動，就業等ができる場について，高齢者向けサービスの案内用冊子や市ホームページへの掲載のほか，高齢者が多く集まるイベントにおける案内周知等を行う。
29	特定高齢者の介護予防事業参加率(%)	10	3	↗	4% ・ 平成27年度の基本チェックリストにより介護予防の必要性が高いと判定された方に対し，二次予防事業を案内し，参加促進を図る。
Ⅳ－ⅲ 障がい者福祉					
30	障がい者の支援に関する相談件数(件)	4,454	5,754	↗	・ ワンストップの相談支援体制の継続を行うとともに，複層的な問題に対し適切な機関に繋げるため，連携体制の更なる強化を図る。
31	外出支援サービス(移動支援)利用時間数(時間)	6,971	13,501	↗	16,226時間/年 ・ 視覚障がい者同行援護従業事者(ガイドヘルパー)養成研修を実施し，支援者の充実を図る。また，すでに活動しているガイドヘルパー向けのステップアップ研修(応用課程)を実施し，サービスの質の向上を図る。
32	新たに就労した障がい者の人数(人)	8	22	↗	・ 職場見学や実習の機会の提供，保護者や支援者及び企業に向けた説明会を実施し，就労に関心を持つ障がい者の増加を目指す。また，企業への周知等により，職場開拓と職場への定着支援の充実を図る。

※平成27年度に「みんなにやさしい生活空間づくり推進事業補助金」と名称を変更

No.	指標(単位)	計画当初値 (23年度)	H28.4.1 時点の値	めざす 方向性	28年度の目標 (指標の値や取組み内容)
Ⅳ－ⅳ 生活福祉					
33	生活保護受給世帯のうち就労者のいる世帯の割合(65歳以上の方のみの世帯を除く)(%)	71.0	67.9	↗	・計画的な定期訪問等により、世帯の状況を的確に把握し、寄り添った支援を継続的に実施することにより、各ケースに応じた就労支援に繋げていく。
34	生活保護受給世帯の小・中学生のうち、学力向上や進学に関する支援を受けている人の割合(%)	0	40.7	↗	・計画的な定期訪問等により、世帯の状況を的確に把握し、学力向上や進学に関する支援に繋げる。
Ⅳ－ⅴ 保健・医療					
35	食育関連事業の参加者数(人)	144	326	↗	・継続事業の充実
36	国民健康保険特定健康診査受診率(%)	42.6	52.0	↗	・56.0%(狛江市特定健康診査等実施計画)
37	健康増進事業の参加者数(人)	13,319	12,386	↗	・事業実施日の調整改善、啓発活動の充実
38	かかりつけ医がいる市民の割合(%)	70.8	72.4	↗	・啓発活動の継続
39	国民健康保険被保険者1人当たり年間医療費(円)	280,530	321,612 (暫定値)	→	・ジェネリック医薬品差額通知、重複・頻回受診者に対する訪問指導の実施 ・柔道整復師施術の療養費の適正化に向けた二次点検の実施 ・特定健診受診者拡大のための周知活動
Ⅴ－ⅴ 自然環境					
40	多摩川・野川対象のイベント等の参加者数(人)	5,783	1,860 (多摩川統一清掃) 3,408 (その他)	↗	・水辺の楽校、多摩川統一清掃、野川美化清掃の実施 ・野川、多摩川を対象とした生きもの調査の実施 ・多摩川外来種対策としてアレチウリ駆除イベントの実施
41	雨水管渠の整備率(%)	69.0	76.0	↗	76.7
42	雨水浸透ます設置基数(基)	3,547	7,156	↗	7,336
43	樹林地・都市公園・児童遊園の合計面積(m ²)	121,310	125,585	↗	・国・都の補助金等の調査・研究

No.	指標(単位)	計画当初値 (23年度)	H28.4.1 時点の値	めざす 方向性	28年度の目標 (指標の値や取組み内容)
V－ii 循環型社会					
44	市民1人当たりの年間ごみ排出量(kg/年)	274.81	254.57	↘	・子どもへの4Rの普及に努め、中間処理施設見学等、更なるごみ排出量の削減と資源化率の向上に取り組む。
45	ごみの資源化率(%)	37.7	36.8	↗	・環境情報紙を活用して、資源物や発火物等の適正排出の促進を啓発する。
46	資源物の資源化量のうち、集団回収分が占める割合(%)	23.6	23.2	↗	・集団回収実施団体へのフォローアップ ・新規回収団体増加のためのPR
V－iii 環境保全					
47	市内の年間二酸化炭素排出量(t/年)	115,256	—※	↘	・家庭・事業所等への省エネルギー及び再生可能エネルギー機器の設置促進
48	市内の太陽光発電設備の累計設置数(軒)	317	—※	↗	・住宅用太陽エネルギー利用機器設置助成金交付制度における以下の申請数の確保 【発電システム】37件

※No.47・48については、電力自由化による電気事業者の多様化に伴い、指標の算出が不可能となった。

登録番号(刊行物番号)

H28-14

狛江市実行プラン
(平成28年度ローリング版)

平成28年6月発行

発	行	狛江市
編	集	企画財政部 政策室・財政課
		狛江市和泉本町一丁目1番5号
		電話 03(3430)1111
印	刷	庁内印刷
頒布	価格	70円